

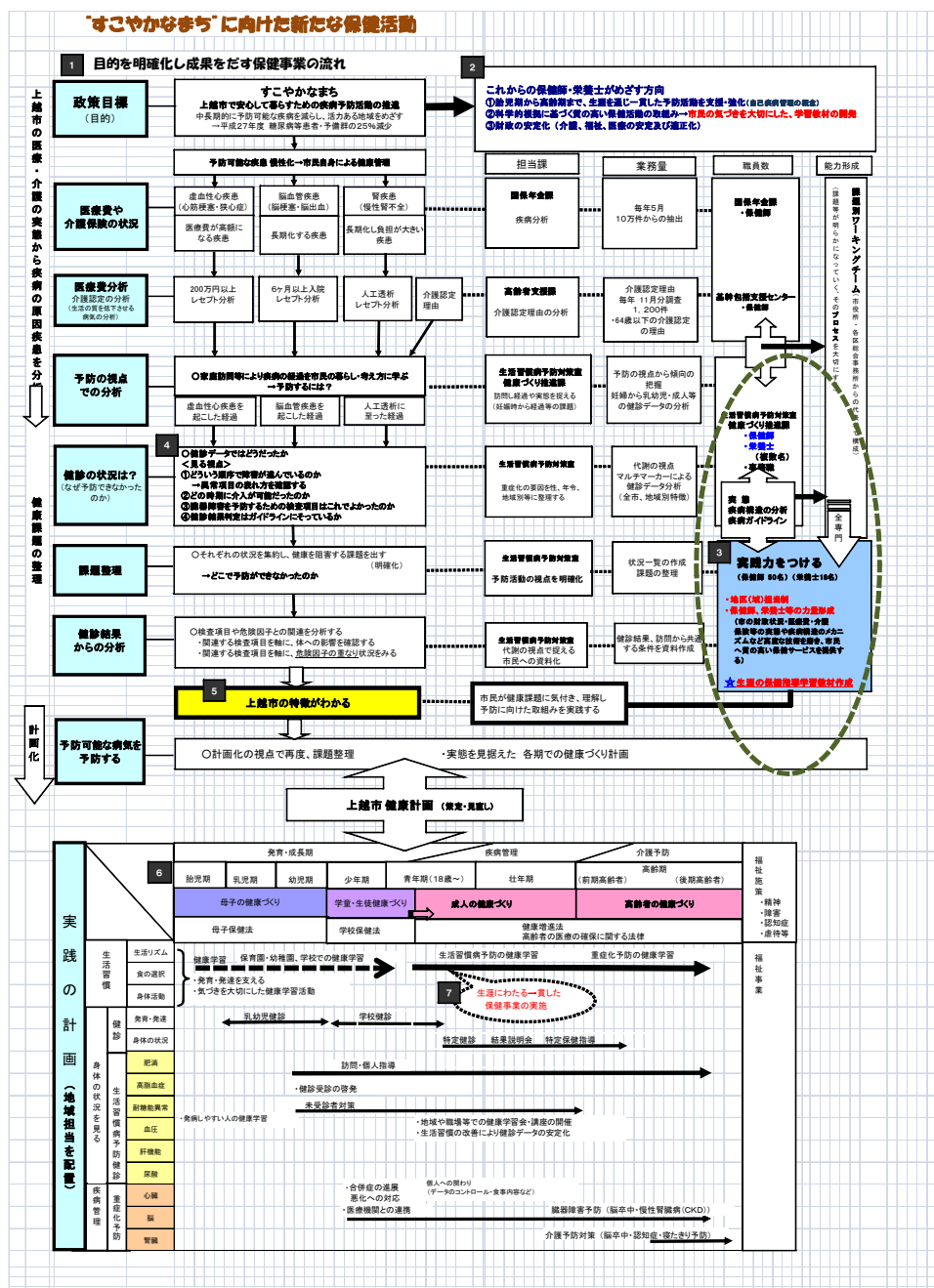
平成22年9月29日(木)

保健医療科学院 シンポジウム

# 上越市における保健事業の 評価について

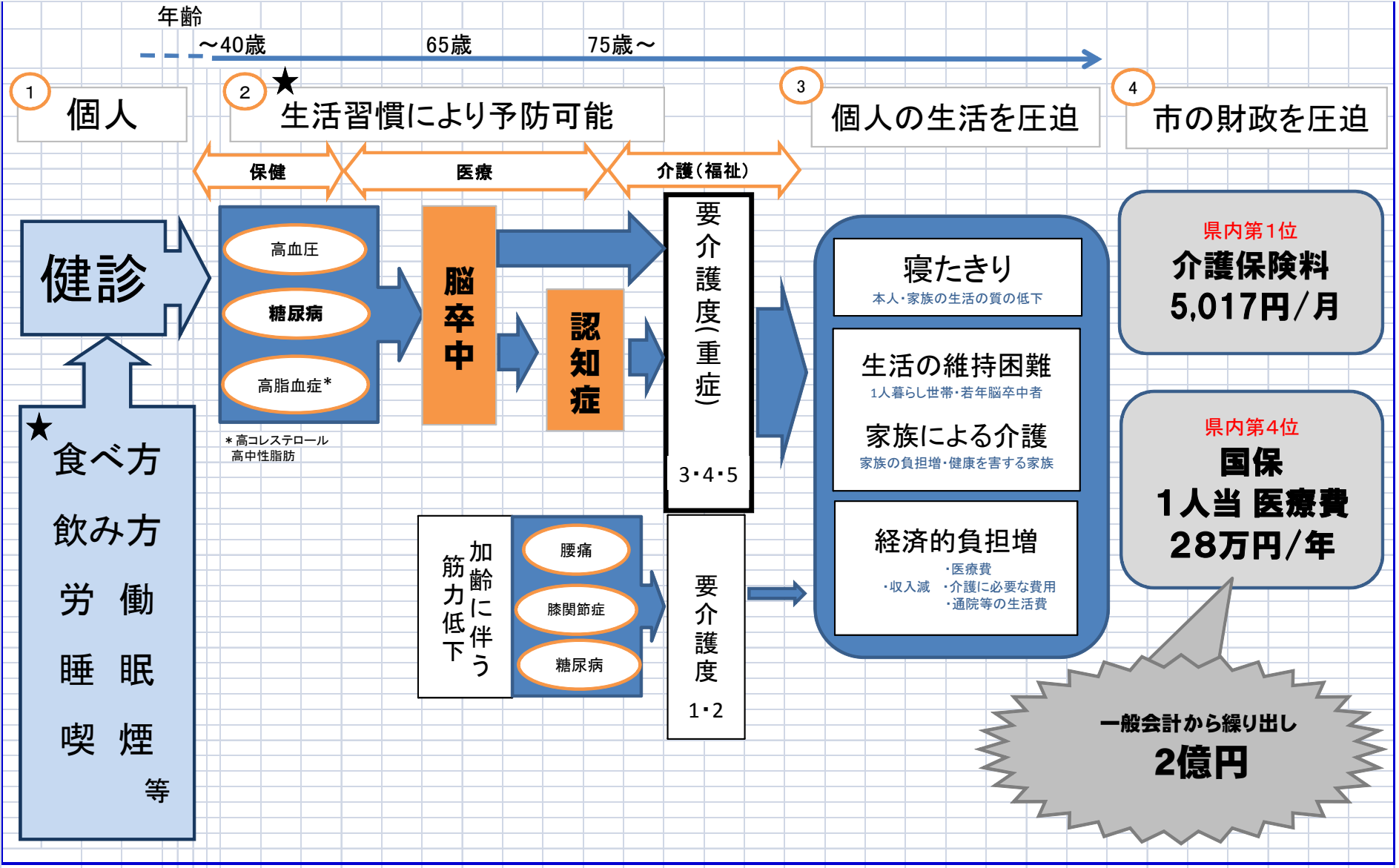
上越市健康福祉部  
生活習慣病予防対策室

# 上越市の保健事業 (目的を明確化し成果を出す保健事業の流れ)



# ①上越市の医療・介護の実態から寝たきりなどの原因疾患を分析

## 個人の健康への取組が市の財政に影響する



# 要介護認定割合（65歳以上）

平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成21年度	
徳島県	20.9	徳島県	20.6	長崎県	20.4	長崎県	20.6	長崎県	20.8
長崎県	20.1	長崎県	20.1	徳島県	20.3	徳島県	20.3	徳島県	20.5
和歌山県	19.4	和歌山県	19.2	和歌山県	19.3	上越市	19.8	上越市	20.1
愛媛県	19.0	愛媛県	18.8	上越市	18.9	和歌山県	19.4	和歌山県	19.6
広島県	18.9	島根県	18.6	愛媛県	18.9	愛媛県	19.1	愛媛県	19.2
大分県	18.9	岡山県	18.5	島根県	18.7	島根県	18.9	島根県	19.1
島根県	18.8	広島県	18.4	岡山県	18.5	岡山県	18.6	岡山県	18.8
福岡県	18.8	鹿児島県	18.1	広島県	18.3	鹿児島県	18.5	鹿児島県	18.7
岡山県	18.7	福岡県	18.1	鹿児島県	18.1	鹿児島県	18.3	鹿児島県	18.4
鹿児島県	18.5	上越市	18.0	青森県	17.9	鳥取県	18.1	鳥取県	18.4
大阪府	18.4	青森県	18.0	大分県	17.8	大分県	18.1	鳥取県	18.3
青森県	18.1	大分県	18.0	大阪府	17.8	青森県	18.0	秋田県	18.3
熊本県	17.9	大阪府	17.9	大分県	17.8	秋田県	18.0	熊本県	18.1
鳥取県	17.5	鳥取県	17.7	福岡県	17.7	熊本県	18.0	高知県	18.0
秋田県	17.4	熊本県	17.6	秋田県	17.7	高知県	17.7	大阪府	17.9
高知県	17.4	秋田県	17.4	熊本県	17.7	大阪府	17.7	青森県	17.9
上越市	17.4	高知県	17.4	高知県	17.4	福岡県	17.6	福岡県	17.8
沖縄県	17.3	香川県	17.1	香川県	17.2	香川県	17.4	香川県	17.6
三重県	17.2	三重県	17.0	沖縄県	17.0	佐賀県	17.1	佐賀県	17.4
兵庫県	17.1	三重県	17.0	三重県	17.0	沖縄県	17.0	沖縄県	17.3
香川県	17.0	佐賀県	16.9	佐賀県	16.9	三重県	17.0	三重県	17.2
京都府	17.0	兵庫県	16.7	石川県	16.8	石川県	16.9	京都府	17.1
佐賀県	16.9	石川県	16.7	兵庫県	16.7	京都府	16.8	石川県	17.1
石川県	16.8	山口県	16.5	京都府	16.7	山口県	16.8	山口県	17.0
山口県	16.8	京都府	16.5	山口県	16.5	兵庫県	16.7	兵庫県	16.9
奈良県	16.6	北海道	16.3	北海道	16.5	新潟県	16.7	新潟県	16.9
北海道	16.4	富山県	16.2	富山県	16.5	北海道	16.7	北海道	16.8
富山県	16.3	奈良県	15.9	新潟県	16.2	富山県	16.5	山形県	16.6
全国	16.1	長野県	15.9	岩手県	16.1	富山県	16.4	富山県	16.6
長野県	15.9	全国	15.9	全国	15.9	山形県	16.2	富山県	16.6
宮崎県	15.9	新潟県	15.8	福島県	15.9	全国	16.0	福島県	16.2
岩手県	15.8	岩手県	15.8	山形県	15.9	福島県	16.0	宮崎県	16.1
東京都	15.8	宮崎県	15.6	長野県	15.8	長野県	15.9	全国	16.1
新潟県	15.6	東京都	15.5	奈良県	15.6	宮崎県	15.8	長野県	16.0
山形県	15.4	山形県	15.5	宮崎県	15.6	宮城県	15.6	宮城県	15.8
宮城県	15.4	宮城県	15.3	東京都	15.5	東京都	15.5	福井県	15.6
滋賀県	15.2	福島県	15.2	宮城県	15.4	奈良県	15.4	奈良県	15.6
群馬県	15.2	福井県	15.0	群馬県	15.1	福井県	15.4	東京都	15.6
福井県	15.1	群馬県	15.0	福井県	15.1	群馬県	15.3	群馬県	15.5
福島県	15.1	滋賀県	15.0	滋賀県	15.1	滋賀県	15.2	滋賀県	15.3
岐阜県	14.5	岐阜県	14.3	岐阜県	14.3	岐阜県	14.4	岐阜県	14.6
神奈川県	14.5	神奈川県	14.2	神奈川県	14.2	山梨県	14.3	山梨県	14.5
山梨県	14.3	山梨県	14.0	山梨県	14.2	栃木県	14.2	栃木県	14.3
栃木県	14.0	栃木県	14.0	栃木県	14.1	神奈川県	14.2	神奈川県	14.3
愛知県	14.0	愛知県	13.7	静岡県	13.8	静岡県	13.9	静岡県	13.9
静岡県	13.8	静岡県	13.7	愛知県	13.7	愛知県	13.7	愛知県	13.8
千葉県	13.0	千葉県	12.9	茨城県	13.0	茨城県	13.1	茨城県	13.2
茨城県	12.7	茨城県	12.8	千葉県	13.0	千葉県	13.0	千葉県	13.1
埼玉県	12.7	埼玉県	12.5	埼玉県	12.5	埼玉県	12.5	埼玉県	12.7

出典：介護保険事業状況報告より

# 要介護認定割合 (40-64歳)

平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
上越市	0.45	上越市	0.47	上越市	0.48	上越市	0.48
愛媛県	0.41	愛媛県	0.42	愛媛県	0.43	愛媛県	0.44
大阪府	0.40	大阪府	0.41	岩手県	0.43	岩手県	0.43
青森県	0.39	岩手県	0.41	青森県	0.42	青森県	0.43
高知県	0.39	青森県	0.40	高知県	0.41	長崎県	0.41
秋田県	0.39	高知県	0.40	長崎県	0.41	秋田県	0.41
三重県	0.38	岡山県	0.39	大阪府	0.41	高知県	0.40
岡山県	0.38	秋田県	0.39	福島県	0.40	大阪府	0.40
山口県	0.38	鳥取県	0.38	秋田県	0.39	福島県	0.40
岩手県	0.37	長崎県	0.38	山口県	0.39	和歌山県	0.39
島根県	0.37	山口県	0.38	岡山県	0.39	島根県	0.39
広島県	0.37	福島県	0.38	鳥取県	0.39	山口県	0.39
徳島県	0.37	三重県	0.38	三重県	0.38	三重県	0.38
長崎県	0.37	徳島県	0.38	和歌山県	0.38	岡山県	0.38
福岡県	0.37	島根県	0.37	宮城県	0.38	鳥取県	0.38
熊本県	0.37	宮城県	0.37	熊本県	0.38	熊本県	0.38
香川県	0.36	香川県	0.37	島根県	0.38	徳島県	0.37
長野県	0.36	福岡県	0.37	香川県	0.37	宮城県	0.37
鳥取県	0.36	和歌山県	0.37	徳島県	0.37	香川県	0.37
和歌山県	0.36	長野県	0.37	広島県	0.37	鹿児島県	0.37
福島県	0.36	熊本県	0.37	長野県	0.36	広島県	0.36
宮城県	0.36	広島県	0.37	鹿児島県	0.36	新潟県	0.36
新潟県	0.35	新潟県	0.36	福岡県	0.36	兵庫県	0.36
兵庫県	0.35	兵庫県	0.36	兵庫県	0.36	群馬県	0.36
鹿児島県	0.35	鹿児島県	0.35	新潟県	0.36	山形県	0.35
全国	0.34	山形県	0.35	山形県	0.36	長野県	0.35
群馬県	0.34	全国	0.35	全国	0.35	富山県	0.35
山形県	0.34	群馬県	0.35	富山県	0.35	全国	0.35
北海道	0.34	北海道	0.35	群馬県	0.35	福岡県	0.35
愛知県	0.34	愛知県	0.35	北海道	0.35	北海道	0.35
静岡県	0.34	宮崎県	0.35	静岡県	0.35	沖縄県	0.35
宮崎県	0.34	富山県	0.34	愛知県	0.35	静岡県	0.35
山梨県	0.34	静岡県	0.34	岐阜県	0.34	岐阜県	0.34
大分県	0.33	岐阜県	0.34	千葉県	0.34	宮崎県	0.34
岐阜県	0.33	千葉県	0.34	宮崎県	0.34	千葉県	0.34
富山県	0.33	埼玉県	0.34	埼玉県	0.33	愛知県	0.34
千葉県	0.33	山梨県	0.33	沖縄県	0.33	埼玉県	0.34
神奈川県	0.33	神奈川県	0.33	神奈川県	0.33	京都府	0.33
奈良県	0.33	佐賀県	0.33	茨城県	0.33	茨城県	0.32
沖縄県	0.32	沖縄県	0.33	佐賀県	0.33	大分県	0.32
東京都	0.32	奈良県	0.33	奈良県	0.32	奈良県	0.32
埼玉県	0.32	東京都	0.33	京都府	0.32	佐賀県	0.32
栃木県	0.31	大分県	0.32	東京都	0.32	山梨県	0.32
京都府	0.31	茨城県	0.32	栃木県	0.32	栃木県	0.32
茨城県	0.30	京都府	0.32	山梨県	0.32	東京都	0.31
佐賀県	0.30	栃木県	0.31	大分県	0.31	神奈川県	0.31
滋賀県	0.29	滋賀県	0.30	石川県	0.30	石川県	0.30
石川県	0.28	石川県	0.28	滋賀県	0.30	滋賀県	0.30
福井県	0.26	福井県	0.27	福井県	0.27	福井県	0.27

※2号被保険者数は住民基本台帳をもとにし外国人は含まれません  
介護保険事業状況報告調査より

# 40～50歳代で介護保険に認定された方の原因

～40代、50代の認定者151人(男性95人、女性56人)のうち、生活習慣病が原因とおもわれる44人の状況～

No	地区	性別	健診受診歴	加入保険	認定時	現在			脳卒中		生活習慣に関する基礎疾患										1か月医療費(万円)	1か月介護保険費用額(万円)							
				倒れる前	年齢	年齢	介護度	脳出血	脳梗塞	クモ膜下出血	高血圧	高脂血症	高尿酸血症	アルコール関係	糖尿病	糖尿病性腎症	糖尿病性網膜症	インスリン注射	糖尿病からの透析	狭心症			左室肥大	その他の疾患					
1	E	男	X	国保	46	48	介3																		43	18			
2	A	男	X	国保	51	55	介5																			41	5		
3	B	男	X	国保	59	59	介4																			39			
4	A	男	X	国保	46	47	介1																			17			
5	R	男	X	国保	56	59	介1																			11	7		
6	J	男	X	国保	48	54	介2																			5	21		
7	H	男	?	国保	46	49	支1																			4	3		
8	K	男	X	国保	48	52	介2																			3	3		
9	A	男	X	国保	42	53	介2																			2			
10	O	男	X	国保	56	57	介4																			2	29		
11	Q	男	X	国保	54	57	介2																			2	3		
12	N	男	X	国保	52	54	介4																			2	24		
13	M	男	X	国保	49	50	支1																			1	3		
14	G	男	X	国保	56	57	介3																			1	4		
15	L	男	X	国保	48	56	支1																			1	18		
16	O	男	X	国保	53	58	介3																			1	26		
17	P	男	X	国保	54	56	介2																			1	5		
18	J	男	X	国保	54	57	介4																			1	30		
19	F	男	X	国保	56	56	支1																			1	4		
20	N	男	X	国保	56	58	支1																			1	2		
21	F	男	X	国保	47	56	介3																			1	12		
22	N	男	?	社保	53	57	介5																			54			
23	F	男	?	社保	50	52	介3																			44	18		
24	F	男	?	社保	48	55	介2																			5	12		
25	A	男	?	社保	45	50	介1																			3	1		
26	S	男	?	社保	58	59	介5																			2	22		
27	E	男	?	社保	54	57	介4																			2	27		
28	F	男	?	社保	54	57	介3																			2	26		
29	E	男	?	社保	53	55	介1																			1	5		
30	F	男	?	社保	40	48	支1																			1	4		
31	I	男	?	社保	46	47	介2																			1	24		
32	I	男	?	社保	50	52	介2																			1	19		
33	L	男	?	社保	55	57	介2																			1	15		
34	G	男	?	社保	55	57	支2																			1	5		
35	Q	男	?	社保	56	59	介2																			1	19		
36	G	男	?	社保	43	50	介3																			1	15		
37	E	女	X	国保	58	59	支1																			41	2		
38	A	女	X	国保	45	51	介3																			37	14		
39	D	女	X	国保	52	53	介5																			28	22		
40	C	女	H15	国保	52	54	支2																			3	1		
41	B	女	X	国保	45	56	介5																			1	31		
42	C	女	?	社保	46	52	介1																			49			
43	B	女	?	社保	54	58	介2																			2	14		
44	C	女	?	社保	52	57	介4																			1	27		
合計																													

生活習慣病と思われる疾患

# 介護保険料の推移 (平均保険料基準額 単位:円/月額)

第1期 平成12～14年		第2期 平成15～17年		第3期 平成18～20年		第4期 平成21～23年	
沖 縄 県	3,618	沖 縄 県	4,957	沖 縄 県	4,875	上 越 市	5,017
徳 島 県	3,320	徳 島 県	4,251	徳 島 県	4,861	青 森 県	4,999
青 森 県	3,256	青 森 県	4,029	青 森 県	4,781	沖 縄 県	4,882
大 分 県	3,192	鹿 児 島 県	3,814	長 崎 県	4,765	徳 島 県	4,854
福 井 県	3,158	熊 本 県	3,798	大 阪 府	4,677	長 崎 県	4,721
北 海 道	3,155	富 山 県	3,789	福 岡 県	4,594	石 川 県	4,635
宮 崎 県	3,153	石 川 県	3,753	石 川 県	4,548	愛 媛 県	4,626
高 知 県	3,141	福 岡 県	3,725	愛 媛 県	4,526	和 歌 山 県	4,625
大 阪 府	3,134	佐 賀 県	3,666	佐 賀 県	4,514	大 阪 府	4,588
鹿 児 島 県	3,116	岡 山 県	3,663	和 歌 山 県	4,513	富 山 県	4,574
香 川 県	3,076	高 知 県	3,649	富 山 県	4,461	鳥 取 県	4,488
熊 本 県	3,073	宮 崎 県	3,637	高 知 県	4,453	岡 山 県	4,469
岡 山 県	3,072	鳥 取 県	3,620	広 島 県	4,444	福 岡 県	4,467
東 京 都	3,056	山 口 県	3,617	岡 山 県	4,440	広 島 県	4,462
福 岡 県	3,050	長 崎 県	3,573	京 都 府	4,427	新 潟 県	4,450
長 崎 県	3,041	広 島 県	3,570	熊 本 県	4,412	高 知 県	4,388
広 島 県	3,040	京 都 府	3,562	上 越 市	4,350	秋 田 県	4,375
佐 賀 県	3,006	愛 媛 県	3,546	鳥 取 県	4,321	熊 本 県	4,357
神 奈 川 県	2,975	和 歌 山 県	3,527	兵 庫 県	4,306	佐 賀 県	4,338
山 口 県	2,967	福 井 県	3,470	鳥 取 県	4,267	京 都 府	4,332
鳥 取 県	2,963	北 海 道	3,435	大 分 県	4,216	兵 庫 県	4,312
愛 媛 県	2,962	大 分 県	3,433	宮 崎 県	4,133	鳥 取 県	4,274
秋 田 県	2,940	大 阪 府	3,394	福 井 県	4,128	福 井 県	4,253
石 川 県	2,940	新 潟 県	3,347	鹿 児 島 県	4,120	香 川 県	4,198
富 山 県	2,921	秋 田 県	3,334	東 京 都	4,102	三 重 県	4,189
全 国	2,911	鳥 取 県	3,327	全 国	4,090	鹿 児 島 県	4,172
和 歌 山 県	2,910	兵 庫 県	3,310	三 重 県	4,089	全 国	4,160
兵 庫 県	2,903	全 国	3,297	山 口 県	4,088	大 分 県	4,155
鳥 取 県	2,891	香 川 県	3,289	新 潟 県	4,047	宮 崎 県	4,150
岩 手 県	2,868	東 京 都	3,273	愛 知 県	3,993	神 奈 川 県	4,106
奈 良 県	2,859	奈 良 県	3,154	秋 田 県	3,988	東 京 都	4,045
京 都 府	2,848	滋 賀 県	3,148	群 馬 県	3,980	長 野 県	4,039
静 岡 県	2,845	神 奈 川 県	3,124	神 奈 川 県	3,977	奈 良 県	4,017
三 重 県	2,807	山 形 県	3,123	奈 良 県	3,957	宮 城 県	3,999
新 潟 県	2,774	三 重 県	3,090	北 海 道	3,910	群 馬 県	3,997
愛 知 県	2,737	長 野 県	3,072	長 野 県	3,882	山 口 県	3,996
千 葉 県	2,701	群 馬 県	3,031	滋 賀 県	3,837	岩 手 県	3,990
宮 城 県	2,697	岩 手 県	3,018	岐 阜 県	3,819	北 海 道	3,984
滋 賀 県	2,695	宮 城 県	3,007	香 川 県	3,812	静 岡 県	3,975
群 馬 県	2,676	岐 阜 県	2,962	山 形 県	3,799	滋 賀 県	3,971
岐 阜 県	2,675	愛 知 県	2,946	岩 手 県	3,686	山 梨 県	3,948
埼 玉 県	2,632	静 岡 県	2,932	宮 城 県	3,648	愛 知 県	3,941
上 越 市	2,615	上 越 市	2,930	山 梨 県	3,616	岐 阜 県	3,937
栃 木 県	2,579	千 葉 県	2,872	千 葉 県	3,590	山 形 県	3,902
山 形 県	2,575	山 梨 県	2,836	静 岡 県	3,590	栃 木 県	3,730
茨 城 県	2,393	栃 木 県	2,807	埼 玉 県	3,581	埼 玉 県	3,722
福 島 県	2,378	埼 玉 県	2,741	栃 木 県	3,549	福 島 県	3,717
長 野 県	2,346	福 島 県	2,640	福 島 県	3,496	茨 城 県	3,717
山 梨 県	2,213	茨 城 県	2,613	茨 城 県	3,461	千 葉 県	3,696

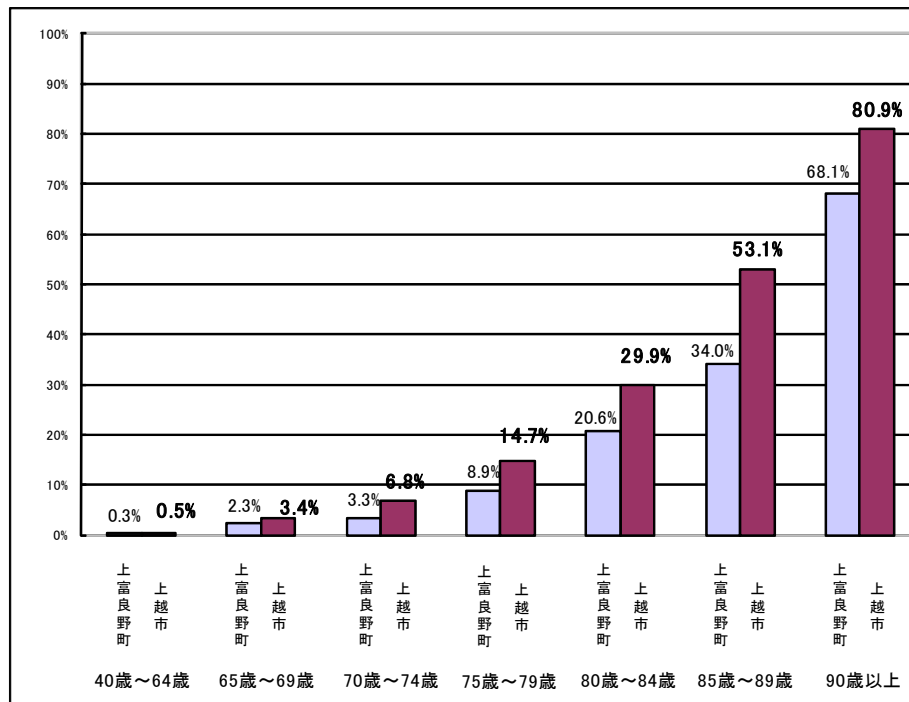
\* 月額・加重平均で算出

出典:厚生労働省 報道発表資料より

\* 1期 2期は合併前上越市で掲載

# 介護給付費が増加する背景

介護保険認定者の年代別認定状況（上富良野町との比較）



年代	2号被保険者		1号被保険者					
	40-64歳	65-69歳	70-74	75-79	80-84	85-89	90歳以上	
上越市 （*1）	被保険者数(※1)	68,801	12,255	11,511	11,223	9,266	5,699	3,249
	認定者数	333	418	784	1,652	2,772	3,025	2,629
	認定率	0.5%	3.4%	<b>6.8%</b>	<b>14.7%</b>	<b>29.9%</b>	<b>53.1%</b>	<b>80.9%</b>
上富良野町 （※2）	被保険者数	3811	700	752	672	485	235	141
	認定者数	12	16	25	60	100	80	96
	認定率	0.3%	2.3%	<b>3.3%</b>	<b>8.9%</b>	<b>20.6%</b>	<b>34.0%</b>	<b>68.1%</b>

※1 被保険者数、認定者数は、平成23年2月現在

※2 平成23年1月31日時点人数



# 人工透析の実態



新規透析  
導入者



糖尿病性  
腎症

「上越市慢性腎臓病(CKD)  
予防に向けた保健活動計  
画」より抜粋

資料A-2

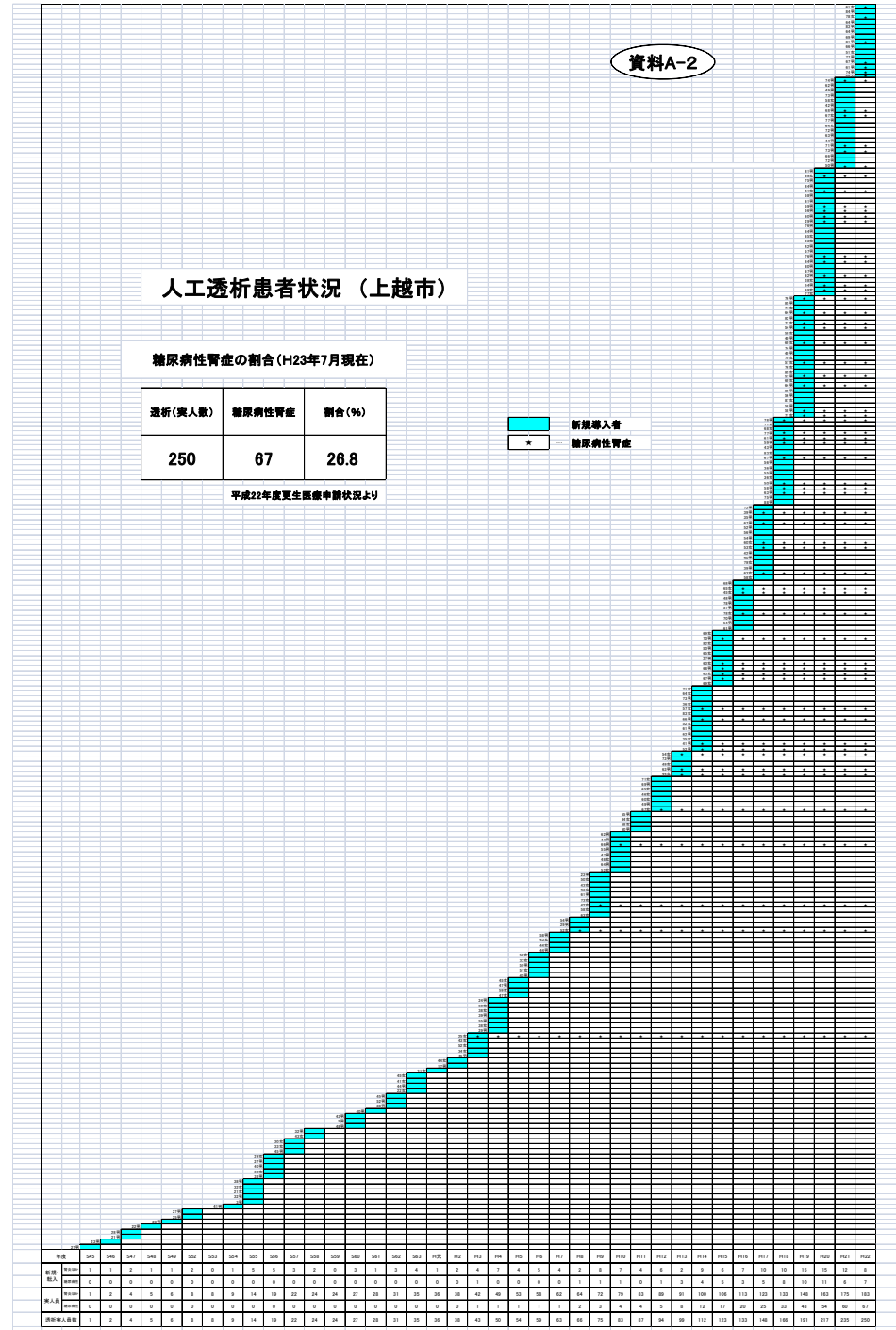
## 人工透析患者状況（上越市）

糖尿病性腎症の割合（H23年7月現在）

透析(実人数)	糖尿病性腎症	割合(%)
250	67	26.8

平成22年度更新医療申請状況より

■ 新規導入者  
★ 糖尿病性腎症



高額医療費(200万円以上)となった病気はどんな病気でしょうか？ 国保診療報酬明細書(レセプト)

★ 1 番号	被保険者番号	年齢	性別	入院・入院外	費用額	★ 2 高額となった疾病(循環器疾患)					その他	傷病名1	★ 3 基礎疾患			
						虚血性心疾患	(再)バイパス・ステント手術	大動脈疾患	脳血管疾患	動脈閉塞			高血圧症	糖尿病	高脂血症	高尿酸血症
1		63	女	入院	587万円	●				●	●	腎機能障害(疑)	●		●	
2		74	男	入院	480万円				●				●	●	●	
3		60	女	入院	479万円	●				●			●			
4		70	男	入院	477万円	●			●	●			●	●	●	
5		72	女	入院	467万円	●				●	●	腎機能障害(疑)				
6		70	女	入院	460万円	●			●	●	●	頸動脈硬化	●		●	●
7		67	男	入院	427万円	●				●	●	アルコール性肝障害	●	●		
8		68	男	入院	411万円	●				●			●		●	
9		70	男	入院	380万円	●					●	ペースメーカー	●	●		
10		60	男	入院	368万円	●					●	慢性腎不全	●	●		
11		70	女	入院	364万円	●		●	●	●	●	胸部大動脈瘤	●		●	
12		72	女	入院	358万円	●			●				●	●		
13		72	男	入院	333万円	●	●		●				●	●	●	
14		68	女	入院	327万円	●			●		●	大腸がん	●	●	●	
15		69	女	入院	321万円	●			●	●	●	大腸がん(疑)	●			
~~~~~																
30		49	男	入院	242万円	●					●	洞不全症候群				
31		73	女	入院	236万円	●					●	脂肪肝	●	●	●	
32		69	男	入院	235万円	●					●	痛風	●	●	●	
33		64	男	入院	235万円				●		●	アルコール性肝硬変41406		●		●
34		62	女	入院	228万円	●							●	●	●	
35		71	男	入院	228万円				●		●	頸動脈ステント留置術				
36		60	男	入院	226万円	●								●		
37		71	男	入院	223万円				●							
38		59	男	入院	215万円					●		左下肢皮膚潰瘍	●	●		
39		71	男	入院	213万円	●	●						●	●	●	
40		70	男	入院	210万円	●							●	●		
41		63	男	入院	210万円	●					●	ペースメーカー植込み				
42		63	男	入院	207万円				●		●	左頭頂葉皮下出血	●			

# 国保医療費のやりくり(新潟県内での位置)

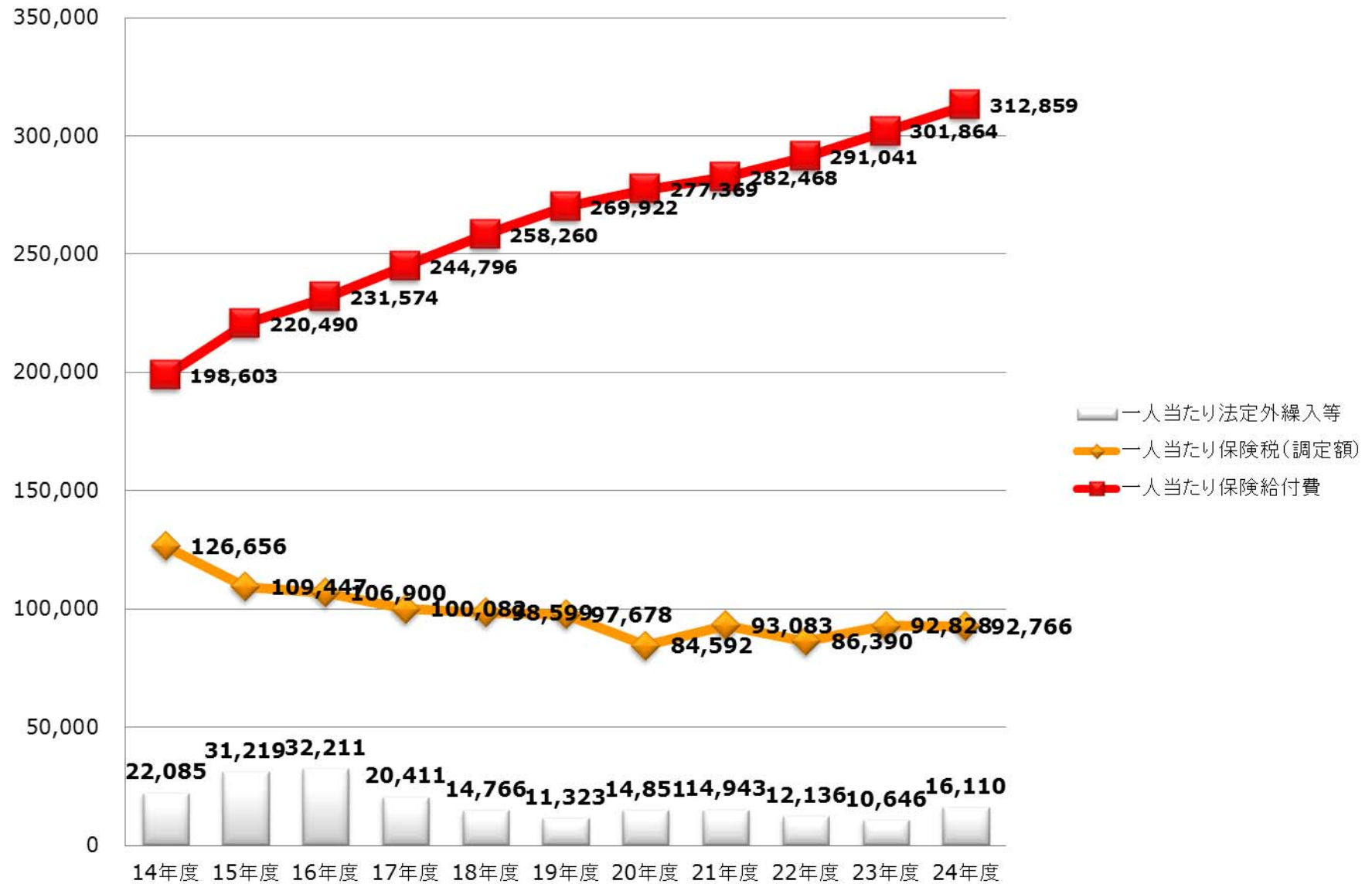
知っておきたい国保の医療費～どのようにやりくりしているのでしょうか？

国保の費用の大部分を占める保険給付費と、保険料、公費負担の状況とをみました。  
なお、「払う」のは、保険給付費のほかに後期高齢者支援金、介護納付金、保健事業費等があります。

新潟県

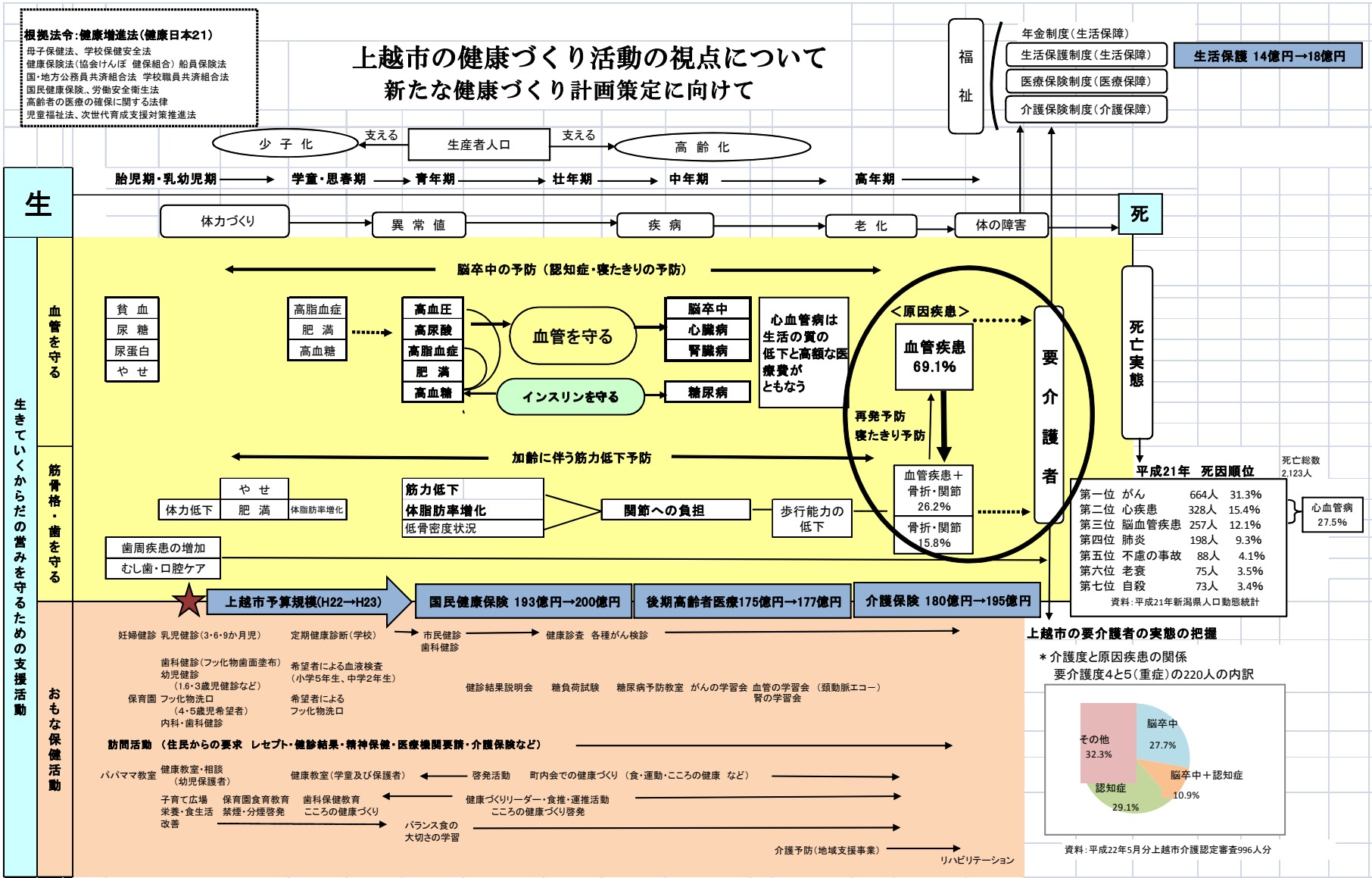
No.	市町村	医療費の状況			払った額		加入者から集めた額		一人あたり市町村民所得(2007年度)	法定外一般会計繰り入れ		市町村一般会計、国、都道府県、他保険者からもらった額							(参考) 1人あたり前期高齢者の医療給付(保険者負担分)							
		1人あたり療養諸費費用額(一般)	1人あたり療養諸費費用額(退職)	1人あたり療養諸費費用額(全体)	保険給付費	1人あたり保険給付費	1人あたり保険料(税)収納額(現年度分)	収納率		H20年度	総額	一人あたり	市町村一般会計			国		都道府県		A+B+C	1人あたり前期高齢者交付金					
													1人あたり(保険基金安定、財政安定化支援)		国	国	都道府県									
		円	円	円	億円	円	円	%		万円	億円	円	円	円	円	円	円	円		円	円	円				
1	阿賀町	381,558	485,147	383,616	13	320,060	97.73	粟島浦村	103,951	97.73	湯沢町	353	0	15,208	粟島浦村	22,066	粟島浦村	106,630	46,465	18,953	172,049	阿賀町	149,245	54,131		
2	粟島浦村	386,652	461,403	382,754	0	314,312	95.87	小千谷市	101,550	95.87	聖籠町	326	6	13,509	川口町	21,397	阿賀町	72,678	33,229	15,015	120,922	関川村	148,018	132,640		
3	関川村	348,683	442,326	351,051	5	293,481	93.36	胎内市	88,440	93.36	長岡市	296	1	6,422	阿賀町	19,939	上越市	66,955	26,771	14,164	107,890	粟島浦村	145,602	71,385		
4	糸魚川市	338,385	406,287	340,516	33	277,671	93.03	新発田市	87,191	93.03	新潟市	291	1	5,257	阿賀野市	18,099	阿賀野市	69,462	24,097	14,240	107,799	糸魚川市	128,235	139,163		
5	上越市	328,409	405,842	340,232	127	277,369	95.50	上越市	86,291	95.50	上越市	290	0	3,931	胎内市	16,134	加茂市	65,860	27,881	13,742	107,482	柏崎市	114,361	113,685		
6	刈羽村	326,289	402,726	325,112	3	263,304	93.86	燕市	83,778	93.86	刈羽村	283	0	2,528	佐渡市	16,044	柏崎市	55,210	37,961	12,571	105,742	妙高市	106,570	123,051		
7	柏崎市	318,248	391,167	320,649	57	261,985	92.21	南魚沼市	83,671	92.21	燕市	283	0	2,240	新発田市	15,154	川口町	68,941	19,562	14,792	103,294	出雲崎町	105,994	116,181		
8	妙高市	311,604	388,903	316,642	23	257,396	94.56	聖籠町	83,039	94.56	柏崎市	282	1	2,158	加茂市	14,641	聖籠町	66,820	22,519	13,093	102,432	刈羽村	105,561	127,214		
9	田上町	305,894	385,263	308,147	4	254,449	92.49	加茂市	81,914	92.49	妙高市	272	0	1,786	出雲崎町	14,420	三条市	63,034	25,944	13,326	102,303	上越市	103,589	127,695		
10	出雲崎町	304,194	378,787	306,932	8	250,698	93.62	田上町	81,083	93.62	新潟県	272	0	1,783	新潟市	13,976	出雲崎町	62,784	25,673	13,693	102,150	佐渡市	91,366	102,921		
11	加茂市	296,190	377,836	304,031	20	249,904	89.83	新潟市	78,901	89.83	小千谷市	268	11	1,709	小千谷市	13,889	妙高市	58,269	29,847	13,520	101,636	田上町	90,517	105,357		
12	村上市	296,028	368,506	300,951	48	245,702	92.63	上越市	78,358	92.63	三条市	263	0	1,187	妙高市	13,636	胎内市	63,369	25,044	13,065	101,478	村上市	90,107	105,241		
13	長岡市	286,837	362,080	296,364	163	243,912	92.22	新潟県	77,425	92.22	胎内市	257	0	1,004	村上市	13,491	燕市	62,940	23,865	13,394	100,199	加茂市	88,402	105,296		
14	新潟県	285,001	359,923	292,593	1,472	239,198	95.56	見附市	76,884	95.56	弥彦村	255	1	450	三条市	13,019	関川村	56,781	27,584	15,479	99,844	見附市	85,265	107,874		
15	燕市	283,746	357,598	291,017	486	238,376	96.69	関川村	75,824	96.69	糸魚川市	253	0	0	新潟県	12,890	村上市	61,013	26,359	12,295	99,667	長岡市	84,526	107,686		
16	新潟市	283,311	356,268	290,747	24	237,155	93.14	新発田市	75,513	93.14	新発田市	252	0	0	糸魚川市	12,531	田上町	62,487	24,553	12,552	99,592	新潟県	82,531	103,144		
17	小千谷市	281,280	355,814	288,828	46	235,162	92.81	長岡市	75,227	92.81	見附市	250	0	0	五泉市	12,157	五泉市	58,256	27,361	12,853	98,470	小千谷市	81,533	107,376		
18	見附市	281,196	352,333	287,804	52	235,150	91.41	南魚沼市	74,459	91.41	南魚沼市	242	0	0	見附市	11,847	長岡市	62,814	22,131	13,284	98,229	新発田市	79,833	92,676		
19	佐渡市	280,616	348,920	287,421	24	233,350	95.11	川口町	74,410	95.11	川口町	240	0	0	上越市	11,610	新潟県	61,863	22,079	13,493	97,435	燕市	79,259	102,772		
20	胎内市	281,874	347,996	284,085	20	230,303	96.93	十日町市	74,091	96.93	加茂市	233	0	0	糸魚川市	0	柏崎市	11,538	佐渡市	55,850	27,150	13,403	96,403	新潟市	76,652	103,365
21	三条市	277,955	345,624	282,550	61	229,502	94.94	魚沼市	72,514	94.94	阿賀野市	231	0	0	魚沼市	11,536	見附市	57,401	24,949	12,619	94,969	川口町	76,571	85,737		
22	川口町	278,858	342,526	278,616	3	228,456	93.30	柏崎市	72,176	93.30	魚沼市	231	0	0	田上町	11,501	新潟市	63,947	16,993	13,791	94,731	五泉市	75,835	93,469		
23	五泉市	267,097	341,289	275,836	36	227,019	96.27	糸魚川市	71,770	96.27	田上町	229	0	0	燕市	11,391	十日町市	57,898	23,816	12,949	94,662	三条市	75,647	98,008		
24	阿賀野市	259,281	339,746	272,496	30	223,684	95.80	阿賀町	71,595	95.80	村上市	226	0	0	聖籠町	11,255	新発田市	54,917	24,643	14,103	93,663	十日町市	74,074	93,798		
25	新発田市	261,453	334,872	269,080	8	220,932	92.69	五泉市	70,549	92.69	十日町市	223	0	0	刈羽村	11,040	刈羽村	61,998	15,913	13,328	91,240	胎内市	71,998	93,079		
26	聖籠町	255,815	326,902	267,752	60	219,991	94.69	妙高市	70,530	94.69	五泉市	218	0	0	十日町市	10,939	津南町	57,528	18,359	13,872	89,759	弥彦村	67,138	79,266		
27	十日町市	261,110	316,642	267,243	39	215,706	96.12	刈羽村	69,339	96.12	関川村	214	0	0	長岡市	10,864	南魚沼市	59,554	16,233	13,006	88,793	魚沼市	64,252	81,194		
28	魚沼市	247,554	307,324	253,749	25	206,429	98.44	出雲崎町	69,276	98.44	出雲崎町	212	0	0	阿賀野市	10,441	糸魚川市	53,282	21,599	12,193	87,073	津南町	61,820	75,820		
29	南魚沼市	230,962	304,883	238,728	36	194,520	91.99	阿賀野市	67,333	91.99	佐渡市	211	0	0	湯沢町	9,800	魚沼市	55,043	18,168	12,944	86,155	湯沢町	53,071	70,119		
30	弥彦村	228,616	289,680	235,689	6	189,778	93.42	津南町	63,669	93.42	津南町	211	0	0	南魚沼市	9,576	湯沢町	57,435	14,542	13,621	85,598	阿賀野市	52,850	84,861		
31	湯沢町	224,111	268,062	233,379	4	187,614	92.36	湯沢町	62,443	92.36	粟島浦村	203	0	0	弥彦村	9,556	小千谷市	58,992	13,222	12,366	84,579	南魚沼市	50,305	70,282		
32	津南町	226,487	219,057	229,815	6	185,065	96.73	津南町	59,694	96.73	阿賀町	188	0	0	津南町	8,852	弥彦村	47,032	14,832	18,334	80,198	聖籠町	48,153	72,666		

## 医療費と国保税の伸び



## ②保健師・栄養士が目指す方向

# 市民・関係者が市の方向性・課題を共有していくための資料



**③保健師・栄養士が  
実践力をつけるための取  
り組み  
～保健指導の質の確保～**

**訪問に関する研修会日程表(平成23年度)**

目的: 保健指導に関する専門職の力量をつけることで健診データの改善を目指す

対象者: 訪問指導に従事する専門職

開催時間: 午後3:30～4:30

会場: 保健センター

\* 1回目、2回目どちらか都合のいいほうに参加してください。

月	日程		内容
	1回目	2回目	
4月	7日(木)	8日(金)	訪問の目的、今年度の目標について
5月	2日(月)	10日(火)	訪問のアポの取り方について 未受診者訪問について
6月	3日(金)	7日(火)	訪問から地域の実態をみる
7月	1日(金)	5日(火)	訪問から地域の実態をみる
8月	4日(木)	8日(月)	訪問から地域の実態をみる
9月	1日(木)	5日(月)	地域実態の課題の整理
10月	6日(木)	7日(金)	地域実態の課題の整理
11月	4日(金)	7日(月)	地域実態の課題の整理
12月	6日(火)	9日(金)	課題を施策に結びつける
1月	4日(水)	5日(木)	課題を施策に結びつける
2月	3日(金)	6日(月)	課題を施策に結びつける
3月	1日(木)	5日(月)	課題を施策に結びつける

## 保健師・栄養士などによる保健事業検討委員会（ワーキングチーム）

### <目的>

- 1.保健活動で得られた情報を、関係各課で共有し検討することにより、保健・医療・介護・福祉に関する計画を、より市民の生活実態に即した効果的なものとする。
2. 保健・医療・福祉の現状把握と経年的な分析、これまでの保健活動等の課題から、市民の暮らしの実態に根ざした保健・医療・福祉事業の構築をはかる。

### <構成員>

- ・保健事業に関係する各課代表者、及び13区の代表者で構成
- ・構成員を疾病別（糖尿病・高血圧・脳血管疾患・CKD）毎にグループわけし、効率的に検討を進める。

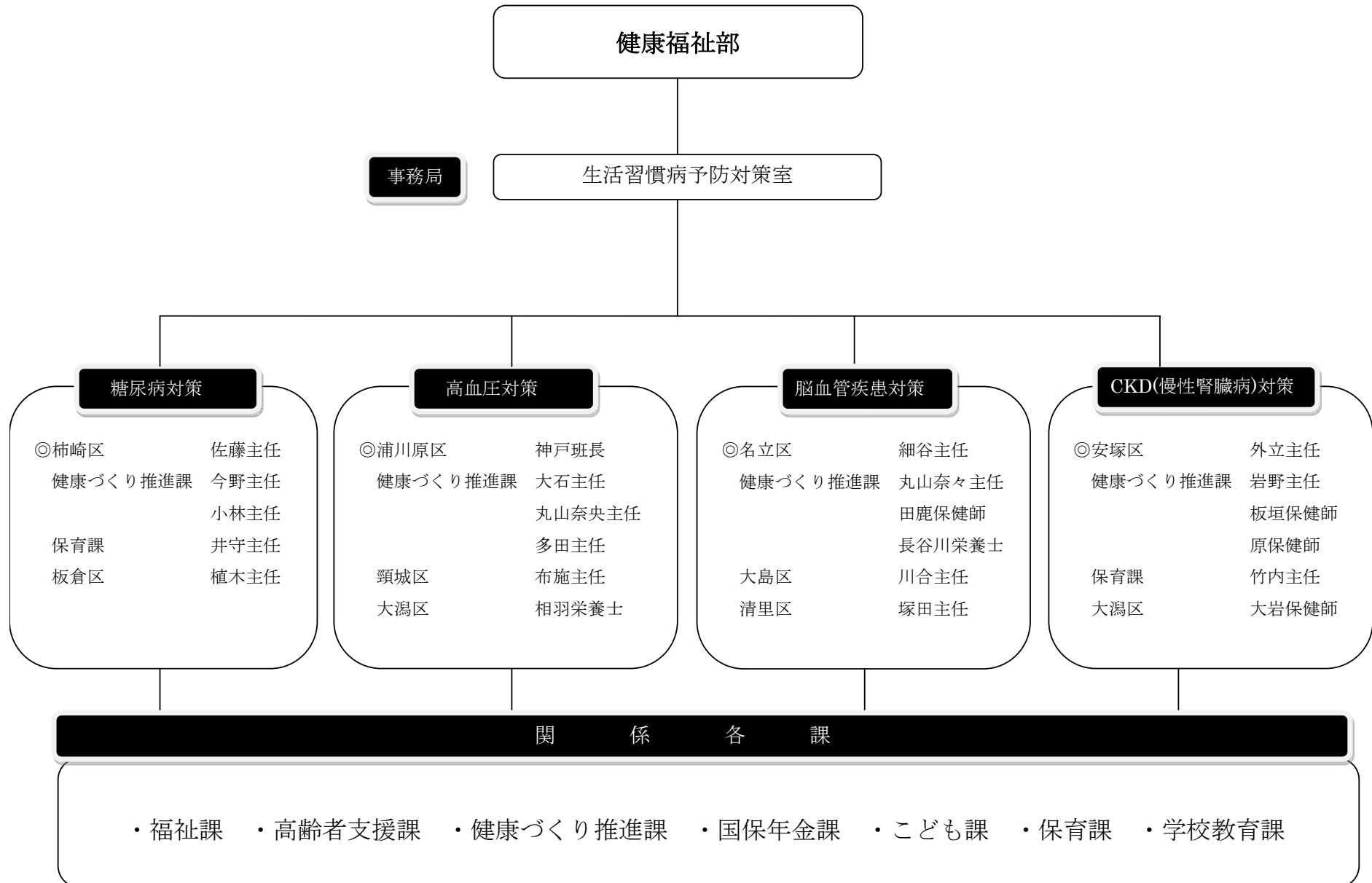
### <日程>

全体会を月1回開催する（別紙参照） ※必要に応じて各グループでの検討を行う

### <具体的な内容>

- ・生涯にわたる保健活動の推進（地区担当制の確立）にむけた、関係職員の役割や課題の検討および情報共有の場
- ・特に市の特徴的な疾病について、ワーキンググループを作り、実態や課題を整理し、実態に根ざした保健・医療・福祉事業の構築、また各種計画がより効果的なものになるよう、検討を進める。

保健・医療・福祉関係職員による業務検討会の役割（平成23年度～）





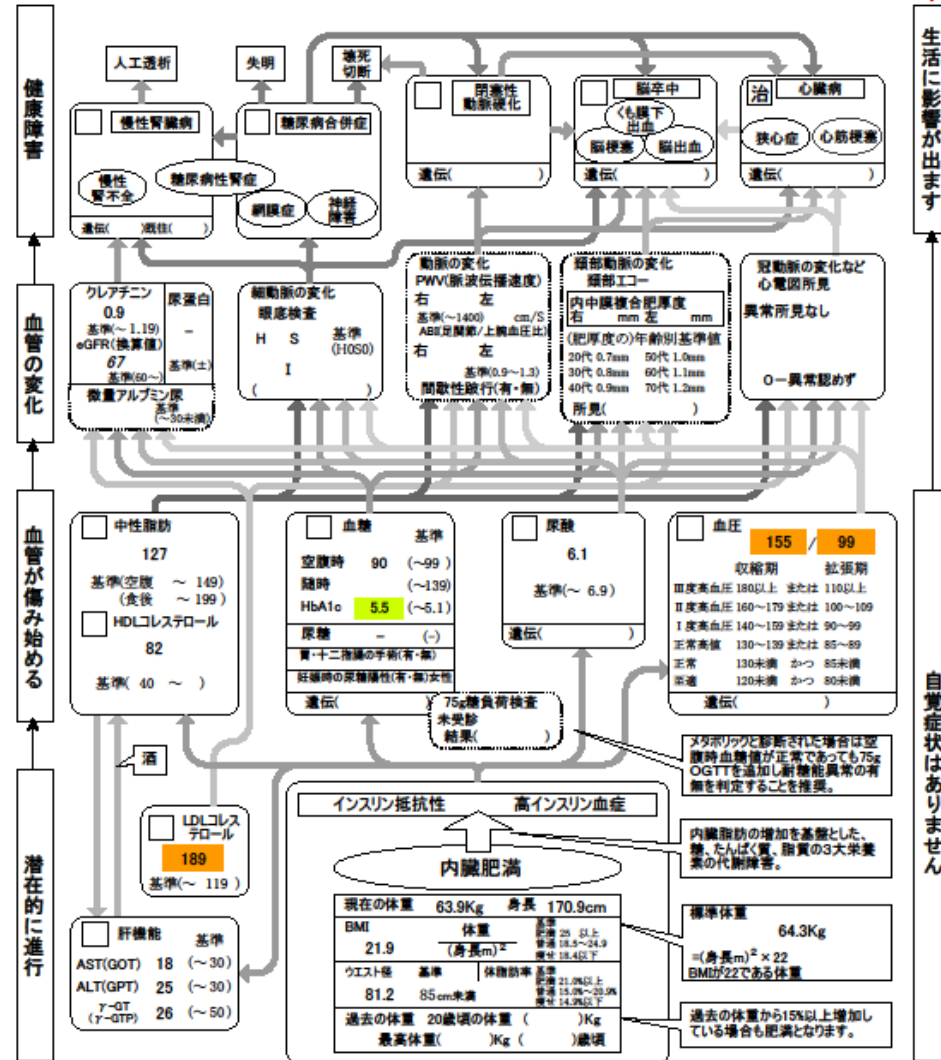
# ④健診データ分析 ～上越市の特徴は何か～

「早世、障害の予防のために」

内臓脂肪から始まる生活習慣病を防ごう！

治療中の疾患は口の中に「治」を入れる。点線枠は精密検査。判定値が4以上のデータには色が付いています。 4 5 6 7 8 9

ショクエツタロウ 様 男 No.0  
上越 太郎 60歳 健診日:平成23年09月29日  
上越市木田1番3号



見暮つらしを

職種

飲酒量(日本酒、ビール、焼酎) ほとんど飲まない 1合未満  
酒の肴の種類

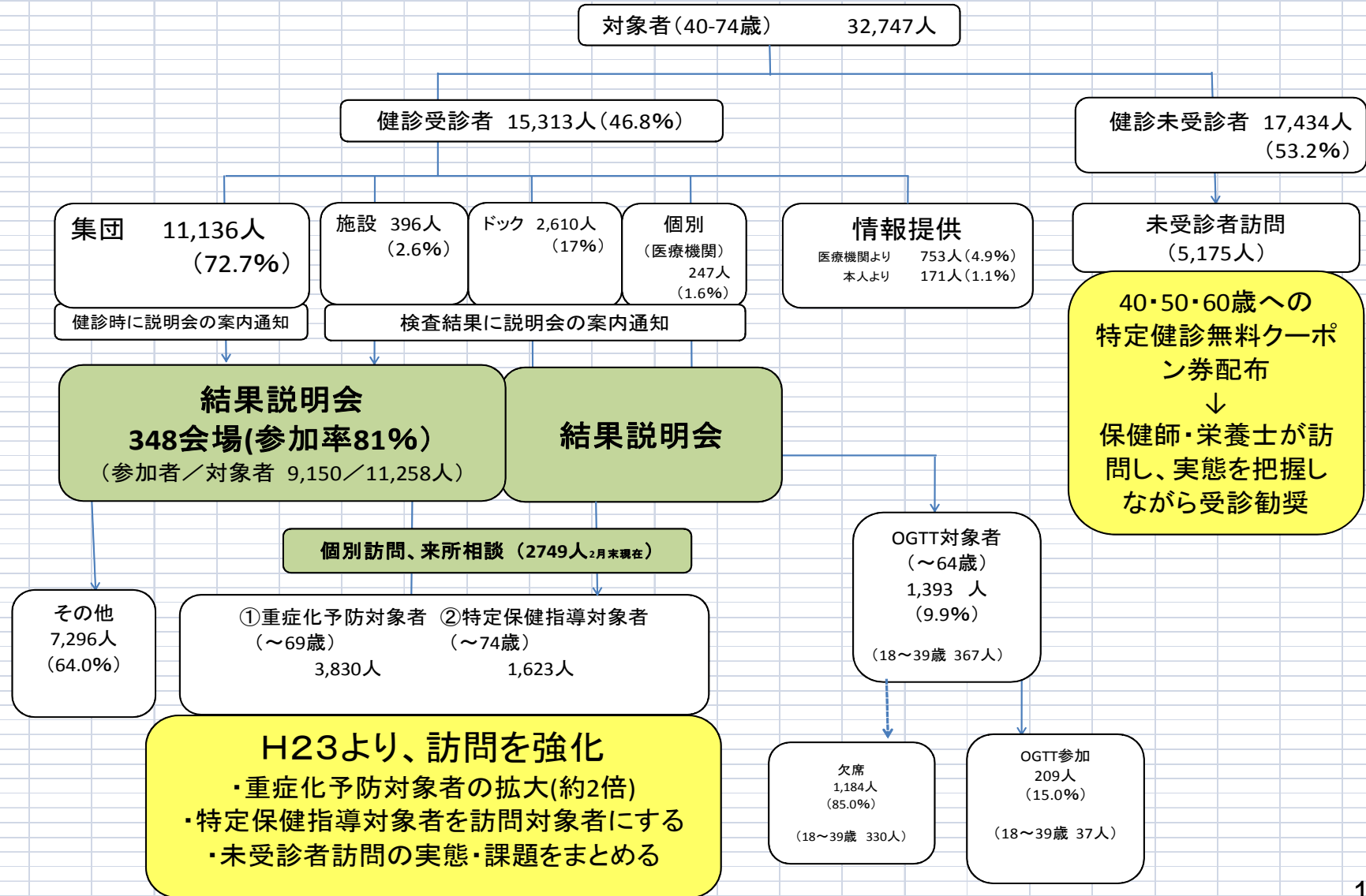
たばこ( )本/日

0時 6時 12時 18時 24時

# 特定健診受診後のフォロー体制

平成23年度 特定健診受診後の流れ (H22実績より)

(健診受診者数はH23.2.15現在)

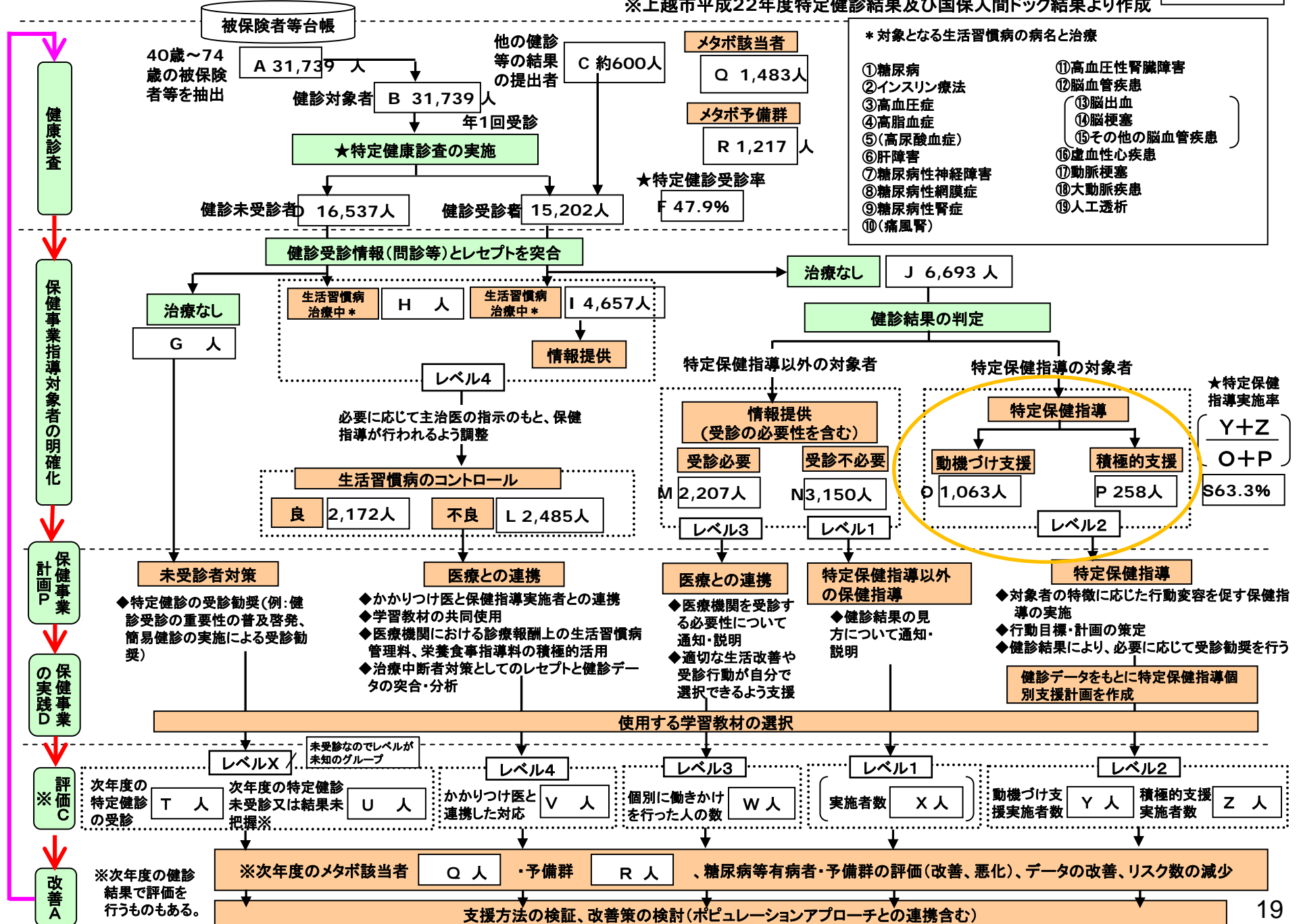


# 糖尿病等の生活習慣病予防のための健診・保健指導

## 健診から保健指導実施へのフローチャート

様式6-10

※上越市平成22年度特定健診結果及び国保人間ドック結果より作成



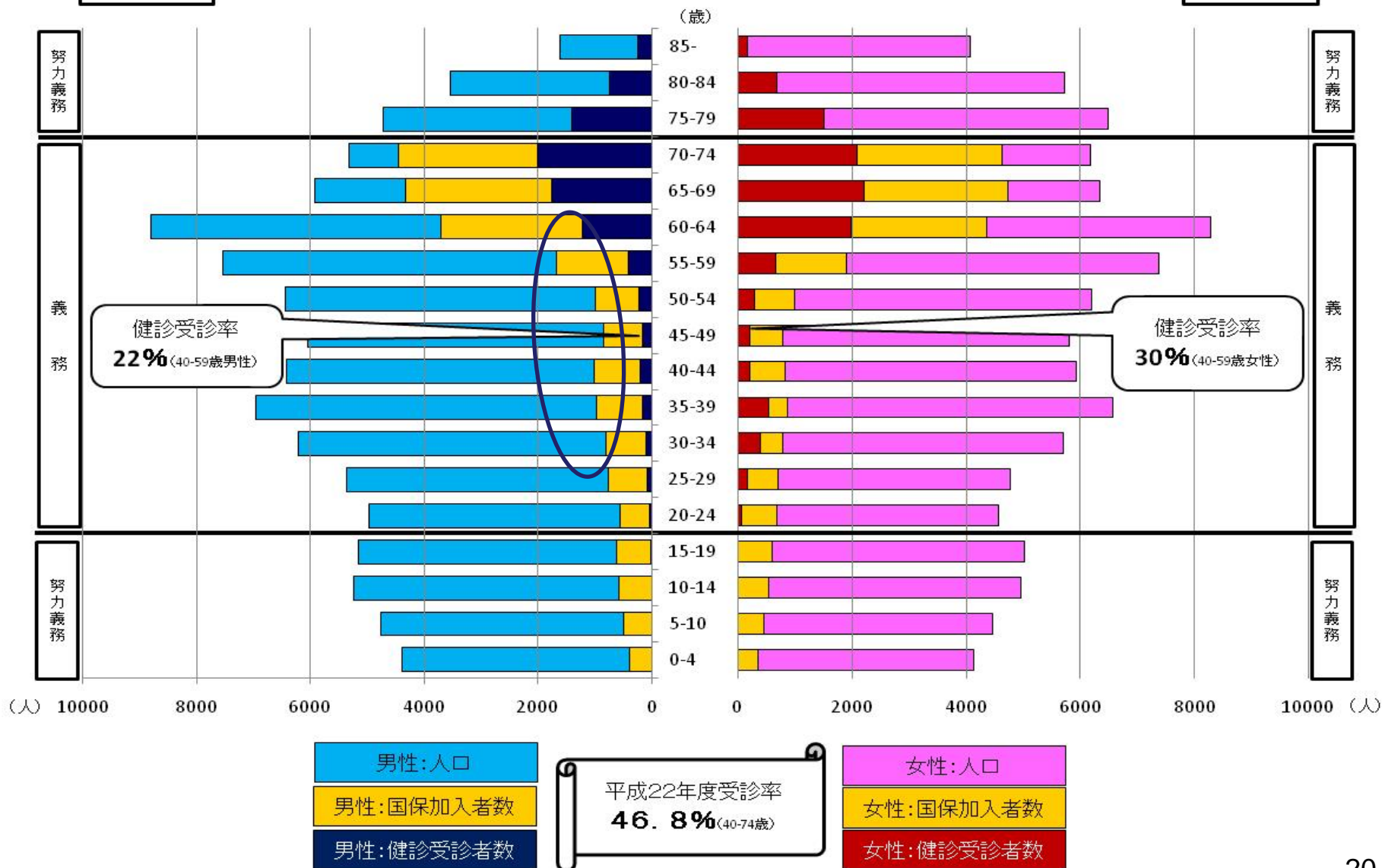
# 健診受診状況～被保険者数及び健診受診者のピラミッド

様式6-9

男性

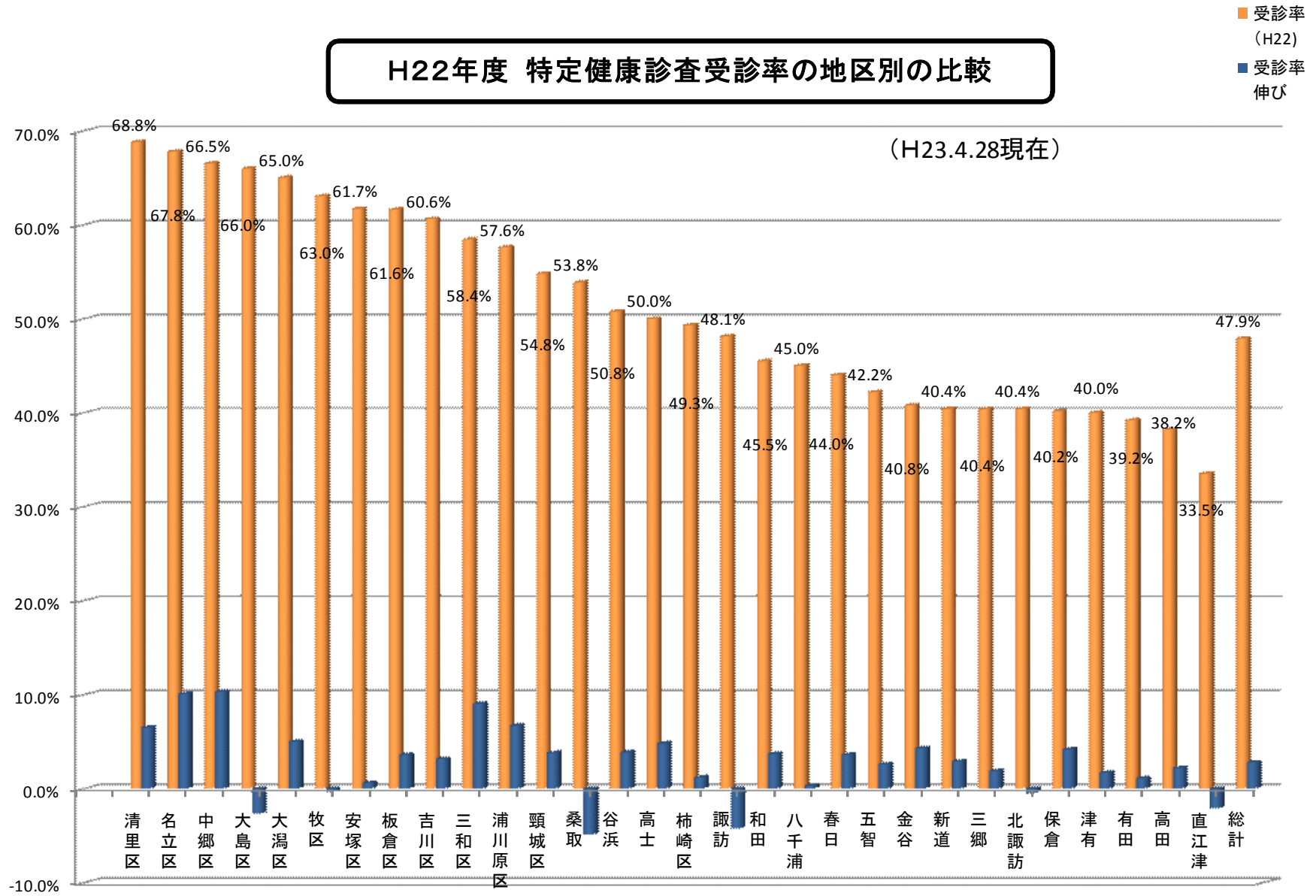
上越市の総人口および健診受診者数(平成22年度)

女性

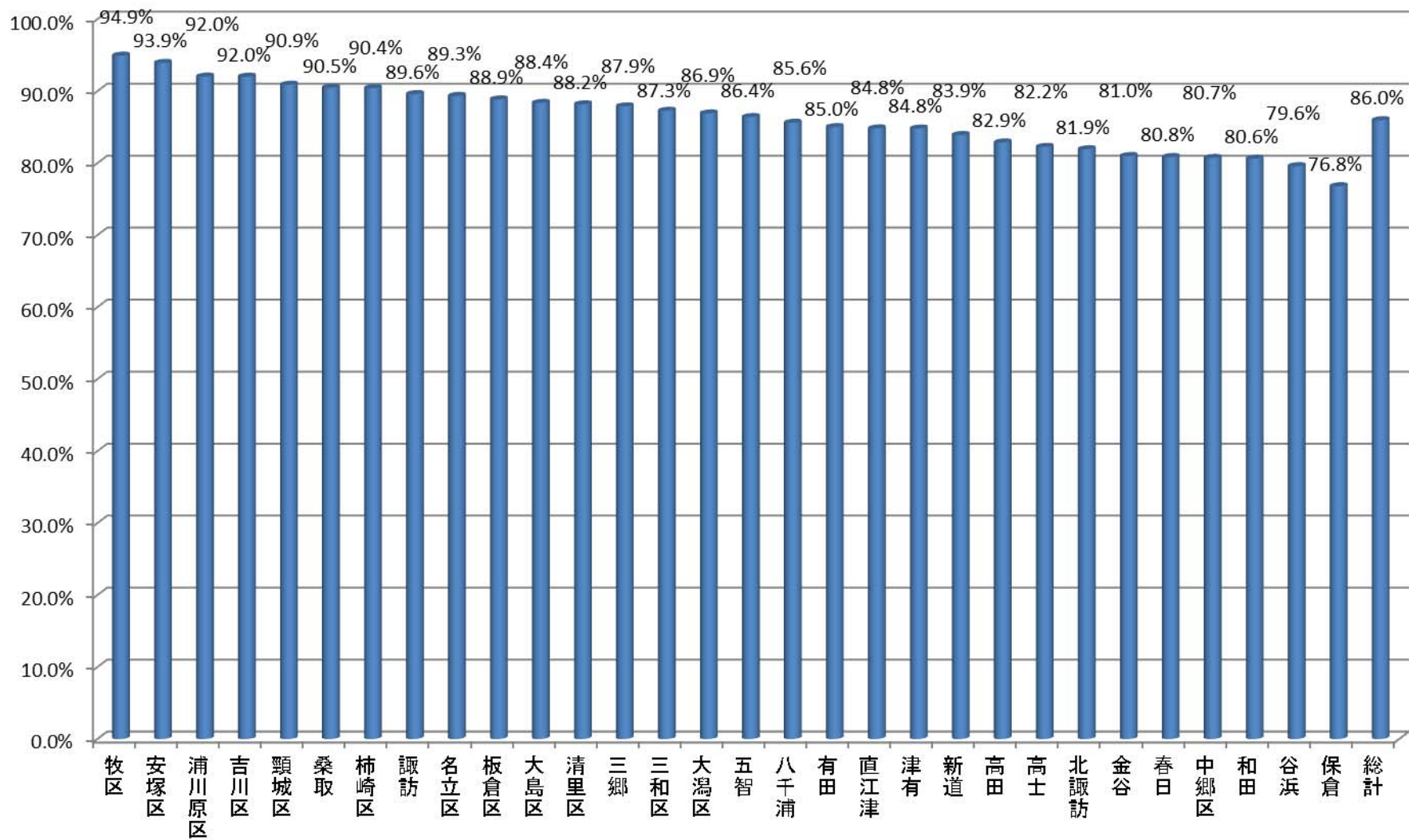


※ 健診受診者数は特定健診受診者数

## H22年度 特定健康診査受診率の地区別の比較



## H22年度特定健診リピーター率



## 目標受診率65%を達成するための対策

### ●若年者の特定健診受診率を上げるために

- ・自営業者(理美容業、菓子店、飲食店など)への受診勧奨
- ・自営業者の健康管理の現状把握(産業振興課に確認)  
勤労者福祉サービスセンター・13区商工会と連携
- ・認定農業者等の健康管理の現状把握及び受診勧奨(農業振興課に確認)
- ・自営業者各業種別の組織への働きかけ
- ・学校・保育園との連携(小中学校・保育園での健康教育の充実と受診勧奨)

### ●各年代の特定健診受診率を上げるために

- ・国保の加入手続きの際に健診受診勧奨
- ・各種団体への健診受診の働きかけ(町内会、健康づくりリーダー、地域協議会等)  
町内会主催の健康講座での健診受診の働きかけ(年間 約480会場)  
健康づくり推進活動チーム研修会での健診受診の働きかけ(市内30地区年2回開催)

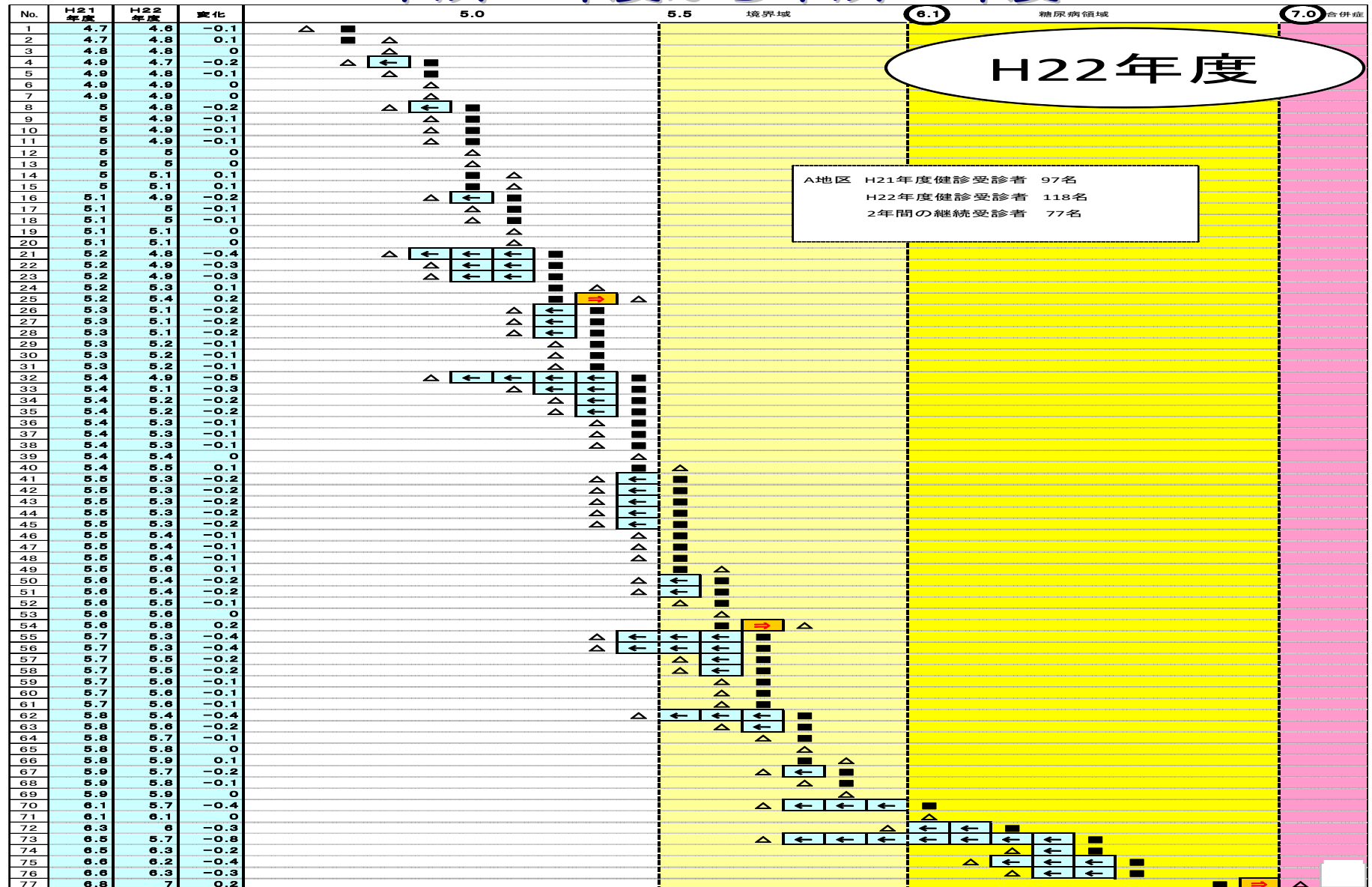
### ●健診リピーター率を上げることで特定健診受診率向上をめざす

- ・特定健診結果説明会の内容充実 (H21年度 326会場予定)
- ・健診後の各種保健指導の充実
- ・科学的根拠に基づく保健指導の質の向上

### ●39歳以下の市民健診受診率を上げることで長期的な特定健診受診率向上をめざす

- ・乳幼児健診での健診受診勧奨
- ・乳幼児健診・保育園での健康教育を通じて健診受診の働きかけ
- ・パパママ教室等で妊娠中の健康管理から生涯を通じての健康管理の重要性について働きかけ


# A地区 HbA1cの変化 平成21年度から平成22年度





## 平成22年度訪問実施者のHbA1c改善率

(平成22年度訪問実施し、23年度健診を受診した人のHbA1cを比較。健診はH23.6.17受診分まで)

		計		59歳以下		60代		70代	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
男性	悪化	37	24.2%	5	25.0%	23	22.1%	9	31.0%
	変化なし	24	15.7%	4	20.0%	16	15.4%	4	13.8%
	改善	92	60.1%	11	55.0%	65	62.5%	16	55.2%
	計	153	—	20	—	104	—	29	—
女性	悪化	24	15.0%	3	21.4%	17	14.2%	4	15.4%
	変化なし	29	18.1%	4	28.6%	19	15.8%	6	23.1%
	改善	107	66.9%	7	50.0%	84	70.0%	16	61.5%
	計	160	—	14	—	120	—	26	—
男女計	悪化	61	19.5%	8	23.5%	40	17.9%	13	23.6%
	変化なし	53	16.9%	8	23.5%	35	15.6%	10	18.2%
	改善	199	63.6% 	18	52.9%	149	66.5%	32	58.2%
	計	313	—	34	—	224	—	55	—

## 予防対象者を抽出し、糖負荷検査の結果から保健指導を実施

平成22年度 糖負荷試験検査コース別改善結果

コース	糖負荷検査実施者数	評価検査参加者数	評価検査参加率	HbA1cが改善した者	HbA1c改善率	体重が改善した者	体重改善率	3項目(※)のいずれかが改善した者	改善率
1	19人	13人	68.4%	2人	15.4%	7人	53.8%	11人	84.6%
2	38人	24人	63.2%	6人	25.0%	8人	33.3%	17人	70.8%
3	56人	38人	67.9%	28人	73.7%	21人	55.3%	36人	94.7%
4	55人	24人	43.6%	20人	83.3%	11人	45.8%	22人	91.7%
5	36人	25人	69.4%	13人	52.0%	5人	20.0%	16人	64.0%
6	24人	19人	79.2%	18人	94.7%	2人	10.5%	19人	100.0%
7	18人	7人	38.9%	5人	71.4%	3人	42.9%	6人	85.7%
計	246人	150人	61.0%	92人	61.3%	57人	38.0%	119人	79.3%

※HbA1c・体重・腹囲

# 健診結果から介護状態になるおそれのある者に定期的に訪問

## 高齢者健康支援訪問事業改善率について

抽出時対象者数912人のうち1回以上訪問した人の人数837人(91.4%)のうちの平成21年度健診受診者522人について

23.2.12作成 (22.12月訪問まで)

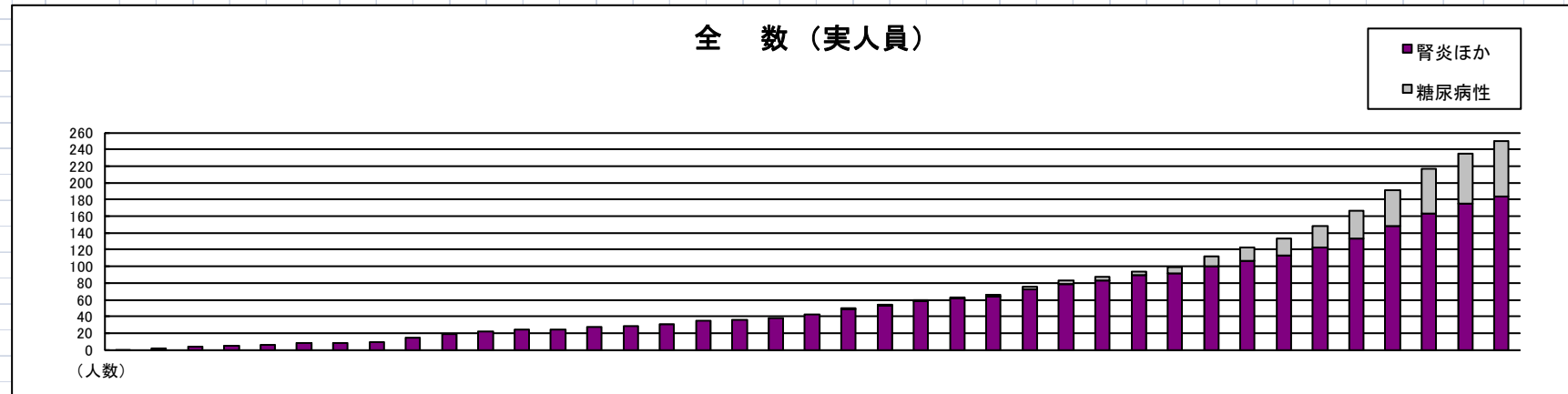
地区	A地区	B地区	C地区	D地区	E地区	F地区	G地区	計
1回以上訪問した人の人数	38	66	28	85	68	143	94	522
改善・維持者数	24	42	13	45	36	82	60	302
改善者数	22	37	13	43	32	82	60	289
維持者数	2	5	0	2	4	0	0	13
<b>改善率</b>	<b>63%</b>	<b>64%</b>	<b>46%</b>	<b>53%</b>	<b>53%</b>	<b>57%</b>	<b>64%</b>	<b>58%</b>

### ★医療中断者・内服中断者の声

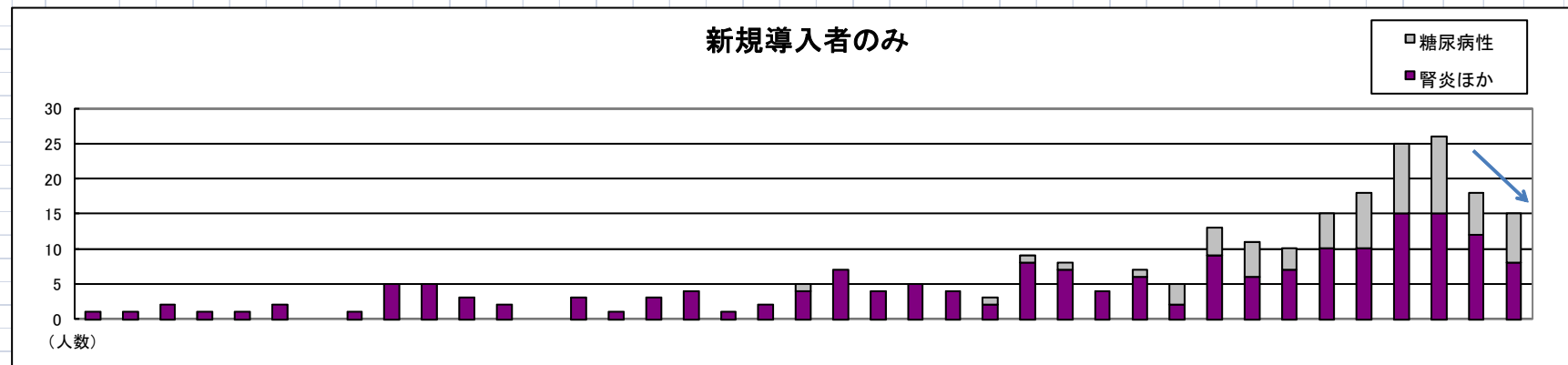
- ・症状もないし、たいしたことないと思っていた
- ・医者に行きそびれると行きづらくなる
- ・薬はもらっているが、副作用があるのでなるべく飲まないようにしたい
- ・バスの時間があるので、バスに間に合わない場合薬だけもらって帰ることがある
- ・足代で往復1万円かかる。医療費はそんなでもなくても年金生活の中で1万円はきつい
- ・医者に行かないといけなことは分かっているが、お金がないのでいけない
- ・夫が倒れてから医者に行けなくなった

# 新規透析導入者の減少

## 上越市の人工透析患者の推移



年 度	S45	S46	S47	S48	S49	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	
原因疾患	腎炎ほか	1	2	4	5	6	8	8	9	14	19	22	24	24	27	28	31	35	36	38	42	49	53	58	62	64	72	79	83	89	91	100	106	113	123	133	148	163	175	183
原因疾患	糖尿病性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2	3	4	4	5	8	12	17	20	25	33	43	54	60	67	
合 計		1	2	4	5	6	8	8	9	14	19	22	24	24	27	28	31	35	36	38	42	50	54	59	63	66	75	83	87	94	99	112	123	133	148	166	191	217	235	250



年 度	S45	S46	S47	S48	S49	S52	S53	S54	S55	S56	S57	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	
原因疾患	腎炎ほか	1	1	2	1	1	2	0	1	5	5	3	2	0	3	1	3	4	1	2	4	7	4	5	4	2	8	7	4	6	2	9	6	7	10	10	15	15	12	8
原因疾患	糖尿病性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	1	3	4	5	3	5	8	10	11	6	7	
合 計		1	1	2	1	1	2	0	1	5	5	3	2	0	3	1	3	4	1	2	5	7	4	5	4	3	9	8	4	7	5	13	11	10	15	18	25	26	18	15

# 他保険者との連携の必要性

新規透析導入者の状況(H22年度 上越市)										
No.	加入保険	性別	年齢	加入	異動	加入年月日	異動前の保険	透析導入日	医療機関	特記事項 現在の保険
1	後期	男	83	○	○	H20.4.2	社保	平成22年4月1日	B	社保⇒H12.1.1～国保⇒H20.4.2～後期
2	後期	男	69	○	○	H22.6.2	社保	平成22年4月6日	C	社保⇒H21.8.13～国保⇒H22.6.2～後期(障害)
3	国保	男	53	○	○	H17.12.1	社保	平成22年4月7日	A	社保⇒H17.12.1～国保
4	社保	女	61			-	社保	平成22年4月19日	C	社保
5	社保	男	64			-	社保	平成22年6月29日	B	社保
6	社保	男	61			-	社保	平成22年7月21日	D	社保
7	国保	男	74	○	○	H18.1.1	国保	平成22年8月18日	A	社保⇒S55.4.29～国保⇒H10.11.2～社保⇒H18.1.1～国保
8	国保	男	66	○	○	H15.2.1	社保	平成22年9月13日	B	社保⇒H15.2.1～国保(退)→H21.9.1～国保
9	後期	女	78	○	○	H20.4.2	社保	平成22年10月13日	B	社保⇒H5.1.1～国保(退・扶)→H13.2.1～国保(退)→H19.10.1～老保→H20.4.2～後期
10	国保	男	64	○	○	H20.6.1	社保	平成22年10月14日	C	社保⇒H20.6.1～国保(退)→H23.4.1～国保
11	後期	男	81	○	○	H20.4.2	社保	平成22年11月5日	C	社保⇒H19.3.30～国保→H20.4.2～後期
12	後期	男	84	○	○	H20.4.2	社保	平成22年11月9日	B	社保⇒H11.4.1～国保→H20.4.2～後期
13	後期	男	77	○	○	H20.11.8	社保	平成22年11月26日	C	社保⇒H7.2.1～国保(退)→H20.4.1～国保→H20.11.8～後期
14	国保	男	67	○	○	H16.1.1	社保	平成23年1月6日	D	社保⇒H11.12.16～国保→H12.7.4～社保⇒H16.1.1～国保(退)→H21.2.1～国保
15	社保	女	51	○	○	H19.3.2	社保	平成23年1月14日	C	H5.12.7～国保→H7.2.14～社保⇒H13.3.1～国保→H13.11.2～社保⇒H14.5.1～国保→H19.3.2～社保
										<保険の問題点> ・保険者が社保・国保と入れ替わりの多い人がいる。 →・責任をどこに置けばいいのか。 ・社保から国保に異動した人に確実に健診を受けてもらうべき。 ・(企業訪問の声から)2～3年継続勤務で社保に加入となる。それまで国保。 →・未受診者対策を企業に対してもきちんを行う必要がある。

# 保健事業の評価

都道府県別1人あたり医療費と介護費																					
順位	国保						後期			介護給付費				後期+介護給付費				順位			
	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成20年度		平成21年度	平成22年度	平成20年度		平成21年度		平成20年度		平成21年度				
1	広島	341,078	広島	350,449	山口	362,990	福岡	1,081,244	福岡	1,107,709	福岡	1,138,416	徳島	272,003	上総市	291,059	福岡	1,317,300	福岡	1,353,123	1
2	上総市	340,232	山口	348,908	香川	359,129	北海道	1,031,914	北海道	1,052,948	高知	1,082,136	上総市	270,236	徳島	281,315	高知	1,268,608	高知	1,303,262	2
3	香川	335,776	大分	346,466	鳥根	359,053	高知	1,023,040	高知	1,048,788	北海道	1,063,927	沖繩	261,736	沖繩	278,124	長崎	1,248,121	長崎	1,281,736	3
4	山口	335,611	上総市	340,463	大分	358,228	長崎	990,014	広島	1,016,423	広島	1,039,348	鳥取	259,949	鳥取	276,326	北海道	1,238,707	北海道	1,269,636	4
5	徳島	335,326	鳥根	346,128	広島	358,186	広島	989,658	長崎	1,011,082	長崎	1,036,905	青森	259,045	青森	272,646	広島	1,230,332	広島	1,268,404	5
6	鳥根	335,166	香川	344,699	上総市	356,064	大分	974,108	大分	1,000,893	大分	1,027,103	長崎	258,107	長崎	270,654	沖繩	1,219,066	沖繩	1,244,706	6
7	大分	333,799	長崎	342,176	長崎	354,265	鹿児島	958,628	鹿児島	985,929	鹿児島	1,011,008	愛媛	257,941	鳥根	268,623	鹿児島	1,200,750	鹿児島	1,240,131	7
8	長崎	332,350	徳島	341,650	佐賀	353,829	沖繩	957,931	佐賀	972,416	佐賀	1,010,462	鳥根	254,459	愛媛	267,588	佐賀	1,192,605	佐賀	1,231,105	8
9	佐賀	328,083	佐賀	339,355	鹿児島	347,947	佐賀	946,234	沖繩	966,582	沖繩	990,586	石川	252,988	石川	262,794	大分	1,189,989	大分	1,225,566	9
10	北海道	325,195	鹿児島	334,733	徳島	347,390	大分	938,811	大分	963,842	大分	987,949	富山	251,903	富山	262,240	熊本	1,178,901	大分	1,210,812	10
11	鹿児島	324,632	高知	334,326	高知	342,592	熊本	938,847	熊本	958,596	熊本	987,240	和歌山	249,611	和歌山	261,320	石川	1,177,819	熊本	1,210,157	11
12	高知	322,282	北海道	333,999	岡山	341,013	山口	934,441	山口	958,287	山口	987,234	佐賀	246,371	新潟	260,203	大分	1,169,856	石川	1,209,288	12
13	岡山	321,793	岡山	332,227	石川	339,909	石川	924,851	石川	946,494	石川	969,351	高知	245,568	佐賀	258,890	山口	1,157,094	徳島	1,194,393	13
14	石川	320,768	石川	329,422	北海道	339,882	京都	919,231	京都	941,828	京都	963,024	新潟	245,056	高知	254,473	徳島	1,156,777	山口	1,190,262	14
15	福岡	314,363	福岡	321,675	福岡	328,227	岡山	894,726	岡山	918,190	岡山	938,070	鹿児島	242,122	鹿児島	254,202	京都	1,142,630	京都	1,177,488	15
16	富山	312,558	愛媛	318,455	愛媛	326,657	香川	888,560	徳島	913,080	兵庫	936,749	岡山	241,222	岡山	253,843	岡山	1,135,948	岡山	1,172,033	16
17	愛媛	310,625	秋田	315,921	熊本	325,796	徳島	884,774	兵庫	909,320	徳島	934,733	広島	240,674	福岡	253,068	香川	1,122,910	香川	1,154,431	17
18	秋田	306,350	富山	314,839	富山	324,842	兵庫	877,782	香川	906,002	香川	925,558	熊本	240,255	広島	251,980	愛媛	1,105,498	愛媛	1,143,385	18
19	熊本	302,793	熊本	313,410	福岡	321,575	★金剛	853,391	愛媛	875,797	愛媛	901,711	福岡	238,643	熊本	251,561	兵庫	1,094,250	兵庫	1,134,199	19
20	福岡	297,396	福岡	307,605	秋田	320,512	宮崎	853,166	愛知	875,336	愛知	896,766	福岡	236,056	秋田	249,328	和歌山	1,087,442	和歌山	1,114,270	20
21	鳥取	296,955	鳥取	305,570	鳥取	318,522	愛媛	847,557	宮崎	863,573	★金剛	893,918	香川	234,350	香川	248,429	宮崎	1,081,033	宮崎	1,103,892	21
22	兵庫	295,121	兵庫	302,913	兵庫	312,958	愛知	845,163	奈良	863,414	奈良	882,847	秋田	233,972	大分	246,970	鳥取	1,069,454	福岡	1,100,853	22
23	宮崎	293,084	宮崎	302,001	宮崎	312,916	奈良	838,802	★金剛	853,391	滋賀	882,206	大分	231,045	福岡	245,414	★金剛	1,087,882	★金剛	1,098,810	23
24	新潟	291,603	★金剛	299,298	新潟	306,861	和歌山	837,831	滋賀	853,187	宮崎	881,395	長野	228,599	福岡	240,319	福岡	1,066,179	鳥取	1,098,868	24
25	★金剛	290,588	新潟	298,371	大分	303,574	東京	829,584	和歌山	852,956	和歌山	877,365	宮崎	227,867	長野	237,949	鳥根	1,063,773	鳥根	1,091,120	25
26	大分	285,241	京都	294,167	京都	303,206	福岡	827,536	東京	849,218	福岡	873,036	京都	223,399	山形	236,473	高山	1,046,753	高山	1,078,258	26
27	京都	283,944	大分	293,607	三重	302,728	滋賀	823,333	福岡	847,785	東京	869,577	山形	222,978	京都	235,660	愛知	1,037,188	愛知	1,074,488	27
28	三重	283,861	三重	292,719	和歌山	301,358	鳥取	809,505	鳥取	822,542	鳥根	847,969	山口	222,653	山口	231,976	奈良	1,037,004	福岡	1,073,638	28
29	和歌山	281,500	和歌山	292,239	山形	298,016	鳥根	809,314	鳥根	822,497	鳥取	844,736	三重	219,745	三重	230,671	東京	1,034,330	奈良	1,070,118	29
30	山形	280,921	山形	288,446	★金剛	295,457	高山	794,850	高山	816,018	高山	836,671	兵庫	216,468	岩手	228,143	滋賀	1,033,493	東京	1,065,593	30
31	岩手	278,540	岩手	288,052	奈良	295,011	神奈川	792,672	埼玉	809,095	神奈川	824,849	大分	215,881	群馬	225,005	青森	1,027,214	青森	1,050,639	31
32	福島	276,499	奈良	284,273	滋賀	292,761	埼玉	791,504	神奈川	808,677	埼玉	822,372	★金剛	214,501	兵庫	224,878	上総市	1,013,154	上総市	1,046,147	32
33	奈良	274,293	滋賀	281,620	岩手	292,697	福島	791,233	福島	808,601	群馬	813,962	岩手	213,073	★金剛	224,095	秋田	1,002,832	秋田	1,034,823	33
34	宮城	271,900	福島	281,456	岐阜	291,597	宮城	781,389	宮城	798,219	岐阜	810,789	群馬	212,946	大分	224,673	福島	997,701	福島	1,029,998	34
35	滋賀	270,709	岐阜	280,397	福島	283,914	岐阜	772,303	群馬	793,275	福島	809,748	山梨	212,684	山梨	224,489	宮城	988,863	群馬	1,018,280	35
36	岐阜	269,329	宮城	279,359	宮城	282,149	群馬	770,936	岐阜	793,090	山梨	802,396	滋賀	210,160	福島	221,396	神奈川	986,978	宮城	1,017,254	36
37	青森	264,931	青森	271,453	長野	281,880	秋田	768,860	秋田	785,496	宮城	799,256	宮城	207,474	滋賀	220,451	群馬	983,882	神奈川	1,011,608	37
38	長野	263,538	長野	269,902	静岡	281,787	青森	768,169	山梨	781,855	茨城	794,846	静岡	206,972	宮城	219,035	岐阜	975,234	岐阜	1,006,390	38
39	静岡	261,588	静岡	268,645	青森	278,865	山梨	761,540	茨城	778,102	栃木	789,003	北海道	206,793	北海道	216,688	山梨	974,224	山梨	1,006,345	39
40	神奈川	261,120	神奈川	268,521	山梨	277,027	茨城	756,370	青森	777,994	秋田	787,330	福島	208,469	東京	216,375	山形	964,338	山形	1,002,435	40
41	愛知	259,688	山梨	266,810	神奈川	276,919	栃木	745,697	山形	765,962	青森	783,379	東京	204,746	静岡	214,427	三重	961,828	三重	993,687	41
42	山梨	255,678	愛知	265,978	愛知	275,132	千葉	742,967	栃木	764,440	三重	777,213	岐阜	202,932	岐阜	213,300	埼玉	957,754	埼玉	983,198	42
43	東京	254,553	群馬	261,079	群馬	271,931	上総市	742,918	三重	763,016	山形	774,464	奈良	198,202	奈良	206,704	新潟	947,834	長野	980,281	43
44	群馬	252,975	東京	260,055	埼玉	266,691	三重	742,083	千葉	757,501	千葉	766,609	神奈川	194,306	神奈川	202,930	茨城	942,023	新潟	979,733	44
45	埼玉	248,453	埼玉	258,738	東京	265,861	山形	741,360	上総市	755,088	長野	765,883	愛知	192,025	栃木	200,442	長野	940,746	茨城	971,693	45
46	栃木	247,579	千葉	254,586	栃木	263,242	静岡	725,179	静岡	743,554	上総市	763,543	栃木	189,608	愛知	199,152	栃木	935,305	栃木	964,882	46
47	千葉	245,429	栃木	253,843	千葉	262,096	岩手	717,365	長野	742,333	静岡	759,899	茨城	185,653	茨城	193,591	静岡	932,151	静岡	957,981	47
48	茨城	239,433	茨城	246,056	茨城	252,044	長野	712,147	岩手	723,946	新潟	728,229	千葉	172,726	千葉	180,017	岩手	930,438	岩手	952,088	48
49	沖繩	233,240	沖繩	240,708	沖繩	251,557	新潟	702,778	新潟	719,530	岩手	722,299	埼玉	166,251	埼玉	174,102	千葉	915,693	千葉	937,518	49

出典：国保及び後期一人あたり費用額・・・国民保険中央会HP 医療費速報より  
一人あたり介護給付費・・・厚生労働省HP「介護保険事業状況報告」より

# 生涯を通じ一貫した保健活動を実施

ライフステージごとの健康目標と保健活動(妊娠期～胎児期～乳幼児期～学童期)				
年代	妊娠期 (胎児期)	乳・幼児期 (0～3歳)	幼児期 (4～6歳)	学童・思春期 (7歳～18歳)
身体の特徴	母体内で体の器官が形成され機能するまでの時期	発達が急速に進む時期 神経系の発達が著しい時期		知能・精神機能の発達の時期
平成22年度	妊娠届出状況 1,667件	出生数 1,665人		
目標健康	母体の正常な妊娠維持・出産	元気な身体づくり(生活習慣の確立)		
からだの状態	<p>身体の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○低体重児出生の母体の状況</li> <li>・妊婦のやせ・肥満(非妊時)の傾向 やせ 12.5% 肥満 8%</li> <li>○体重コントロール不良者の割合</li> <li>・目標体重増加不良者の傾向 41%</li> <li>・目標体重増加量を超える者の傾向 4%</li> </ul>	<p>身体の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○低体重児(2,500g以下)出生率 12.1%</li> <li>○体重増加不良児の割合(6か月健診) 14.7%</li> <li>○乳児健診</li> <li>・3か月児健診 カウプ14.5未満 0.9% 20以上 2.9%</li> <li>皮膚疾患の割合 1.8%</li> <li>・6か月児健診 カウプ14.5未満 1.7% 20以上 4.3%</li> <li>皮膚疾患の割合 0.6%</li> </ul>	<p>身体の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平成22年度公立保育園児(3～5歳児) 肥満 4.2% やせ 1.8%</li> <li>○保育園児尿検査(公立保育園児4・5歳児)*H22から実施</li> <li>・検査率 4歳児99% 5歳児100%</li> <li>・要観察と判定されたもの 4歳児0.6% 5歳児0.3%</li> <li>・要治療と判定されたもの 4歳児0.3% 5歳児0.2%</li> <li>○アレルギー疾患在園児数の割合(H22) 3.1%</li> <li>○3歳児健診における日中の排泄習慣の確立(おむつ外れ)の割合 %</li> </ul>	<p>○定期健康診断 (*平成22年度データ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肥満傾向(肥満度20%以上) 小学校8.08%、中学校8.29%</li> <li>・視力低下(1.0未満) 小学校31.63% 中学校54.87%</li> <li>・アレルギー疾患</li> <li>アレルギー眼疾 小学校1.78% 中学校5.90%</li> <li>アレルギー性鼻炎 小学校8.80% 中学校16.20%</li> <li>アトピー性皮膚炎 小学校2.42% 中学校4.02%</li> <li>喘息(生活規制あり、要観察) 小学校4.85% 中学校3.10%</li> <li>・腎臓 要観察 小学校0.96% 中学校0.52%</li> <li>生活規制がある 小学校0.04% 中学校0.02%</li> </ul>
	<p>○妊婦一般健康診査結果(H21)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦一般健康診査未受診者の割合 %</li> <li>・妊娠高血圧症候群出現率 0.56%</li> <li>・貧血出現率 5.61%</li> <li>・尿蛋白(+)以上 出現率 8.4%</li> <li>・尿糖(±)以上 出現率 7.9%</li> <li>・糖尿病診断 0.4%</li> </ul>	<p>○幼児健診</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1歳6か月児健診 肥満 2.9% やせ 0.8%</li> <li>・3歳児健診 肥満 2.6% やせ 0.8%</li> <li>尿蛋白(+)以上 出現率 0.9%</li> <li>尿糖(±)以上 出現率 0.6%</li> </ul>	<p>○保育園事故発件数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度 106件 平成22年度 98件</li> <li>骨折件数 平成21年度 10件 平成22年度 3件</li> </ul>	<p>○血液検査(小5 1,255名、中2 1,006名)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検査率 小学校61.9% 中学校57.4%</li> <li>・要生活指導と判定されたもの 小学校13.2% 中学校10.6%</li> <li>・要医療者と判定されたもの 小学校12.2% 中学校9.1%</li> </ul>
	<p>○歯科</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・唾液潜血検査 陽性 男性 57.7% 女性39.8%</li> </ul>	<p>○歯科(H22)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>むし歯の増加</li> <li>・1歳児歯科健診 むし歯り患率 0.1%</li> <li>・1歳6か月児歯科健診 むし歯り患率 1.7%</li> <li>・3歳児歯科健診 むし歯り患率 17.7%</li> </ul>	<p>○歯科(H22)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>むし歯の増加</li> <li>・4歳児歯科健診 むし歯り患率 38.2%</li> <li>・5歳児歯科健診 むし歯り患率 47.2%</li> </ul>	<p>○歯科</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>むし歯・歯肉炎の増加</li> <li>・むし歯一人平均むし歯数 小学校0.2本 中学校0.8本</li> <li>・むし歯り患率 小学校11.9% 中学校32.0%</li> <li>・歯肉炎所有者率 小学校11.6% 中学校19.4%</li> </ul>
	<p>生活リズム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦の生活・労働条件の多様化(休息できない、睡眠不足等)</li> </ul>	<p>○生活リズムに関する実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>10時以降に寝る子</li> <li>・2歳 12.8%</li> <li>・3歳 27.8%</li> <li>○低体温(36℃以下)の3歳児 9.2%</li> </ul>	<p>○生活リズムに関する実態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>10時以降に寝る子</li> <li>・4歳 20.3%</li> <li>・5歳 26.6%</li> </ul>	<p>○生活リズムに関する調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食摂取率 小学校97.7% 中学校95.1%</li> <li>・排便習慣 小学校62.4% 中学校61.0%</li> <li>・運動の習慣 小学校85.5% 中学校71.1%</li> <li>(平成21年度ライフスタイルに関する通算調査)</li> </ul>
<p>食べ方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○母体や胎児の発育・発達を支える食の悩み(つわり、体重の管理)</li> <li>・飲料(特に炭酸ジュース、野菜ジュース等)</li> <li>・魚・肉の摂取量</li> </ul>	<p>○乳児の発育・発達を支える食の悩み(乳量・果汁等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・離乳食が進まない</li> <li>・離乳食の量、回数がわからない</li> <li>・偏食</li> <li>・噛めない、飲み込めない一食の形態、歯の萌出</li> <li>・アレルギーに関する過剰な不安</li> </ul>	<p>○幼児の発育・発達を支える食に関する悩み(野菜や肉が食べられない、野菜嫌い、菓子が食べられる)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・偏食</li> <li>・噛めない、飲み込めない</li> <li>・食物アレルギーの児の増加</li> </ul>	<p>○生活リズムに関する調査(平成18年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夕食後の食事 小学校(34.6%) 中学校(25.1%)</li> </ul>	
<p>実態から導きだされた課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>妊娠による母体の変化を理解する。</li> <li>妊婦健診結果からからだの状態を理解する。</li> <li>妊婦個人にあった体重管理ができる。</li> <li>胎児の成長発達過程を理解する。</li> </ul>	<p>○親の育児力形成の場の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発育発達の理解</li> <li>・生活リズム(食・睡眠・運動)に関連のある脳・内臓の発達を理解する。</li> <li>1)成長に必要な乳量の確保。</li> <li>2)早く寝る習慣</li> </ul>	<p>○親の育児力形成の場の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発育発達の理解</li> <li>・生活リズム(就寝・起床時間・食事時間)の乱れ。</li> <li>・低体温の子どもの実態把握(上超市データ)</li> <li>・こどもの消化吸収能力に応じた食を理解する。</li> <li>・からだに必要の野菜の役割を理解する。</li> <li>・偏食等の食の乱れ。</li> <li>・「かむ」ことの役割を理解する。</li> </ul>	<p>○将来の生活習慣病につながるやせ・肥満や高脂血症の増加傾向</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活習慣の改善</li> <li>・生活リズムの大事さの理解</li> <li>○食に関する教育の充実</li> <li>・学校教育活動全体で、組織的、継続的に行う</li> <li>○運動習慣の定着</li> <li>・運動する子しない子の二極化</li> </ul>	
<p>法根令拠</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>母子保健法</li> </ul>	<p>母子保健法 児童福祉法</p>	<p>母子保健法 児童福祉法</p>	<p>学校保健安全法</p>	
<p>今後の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子手帳交付時のハイリスク妊婦の把握、継続支援</li> <li>・妊婦一般健康診査未受診者の実態把握</li> <li>・パパママ教室で、健診結果と生活との関連を理解できる指導内容の充実</li> </ul>	<p>・保護者が発育・発達を理解できるような乳幼児健診内容(母子カード、6・9か月時健診項目の検討)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児期の保健・栄養指導の充実</li> </ul>	<p>・モデル園での保護者の育児力形成の場の充実</p>	<p>・学校における健康教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの健康づくりを推進するための学校・家庭・地域の連携</li> </ul>	

ライフステージごとの健康目標と保健活動(青年期～中年期～前期高齢期～後期高齢期)					
年代	青年期(18～39歳)	中年期(40～64歳)	前期高齢期(65～74歳)	後期高齢期(75歳以上)	
身体の特徴	身体の成熟期	心身ともに充実する時期	加齢による身体機能の変化		
平成22年度	市民健康診査受診者数 1,560人	特定健康診査受診者数 11,532人(集団のみ) 受診率47.9%	市の前期高齢者人口のうち、要介護(支援)認定を受けていない方の割合 94.9%	市の後期高齢者人口のうち、要介護(支援)認定を受けていない方の割合 67.0%	
目標健康	定期健診受診の定着化	総合健診の受診と疾病予防	総合健診の受診と重症化予防	自立支援と介護予防	
実態	<p>○18～39歳の健診受診率(H22) 6.4% (国保加入者のみ)</p> <p>身体の実態</p> <p>○市民健診の結果(H22)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・肥満の出現率 BMI 25以上 12.8%</li> <li>・やせの出現率 BMI 18.5未満 21.5%</li> <li>・貧血 17.4%</li> <li>・ヘモグロビンA1c 5.2%以上 22.7%</li> <li>・LDLコレステロール120mg/dℓ以上 21.8%</li> <li>・尿蛋白11.1% 尿糖0.7% 尿潜血23.5%(女性)</li> <li>・BMI 18.5未満 24.0% 貧血 20.6%</li> <li>・尿蛋白9.9% 尿糖0.6% 尿潜血29.4%</li> </ul> <p>○身体活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・握力(30歳男性)49kg以下 62.5%</li> <li>・握力(30歳女性)29kg以下 45.2%</li> </ul> <p>○歯科(H22)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯周治療が必要な人 20代8.3% 30代14.7%</li> <li>・定期健診受診率 20代9.3% 30代15.4%</li> <li>・唾液潜血検査 陽性 53.2%</li> </ul>	<p>市が行う国民健康保険加入者の特定健康診査</p> <p>○特定健診の結果(H22)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合判定 異常なし 2.8%</li> <li>・LDLコレステロール 120mg/dℓ以上 46.4%</li> <li>・ヘモグロビンA1c 5.2%以上 65.4%</li> <li>・最高血圧 130以上 38.0%</li> <li>・糸球体ろ過量 90未満 74.8%</li> <li>・危険因子が5個以上 37.42%</li> </ul> <p>○男性の健診結果から</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メタボリックシンドローム 男性18.7% 女性 7.9%</li> <li>・γ-GTP 51以上 11.9% 女性 3.2%</li> </ul> <p>○若年のがん部位別死亡(H21)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>男性 1位 胃(19.0%) 2位 肺(17.5%) 3位 大腸(14.3%)</li> <li>女性 1位 胃(22.9%) 2位 肺(20.0%) 3位 大腸、乳房(17.1%)</li> </ul> <p>○新規透視患者のうち、糖尿病性腎症によるものが年々増加している(46.7%)</p> <p>○歯科</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯周治療が必要な人 40代28.4% 50代44.1% 60代48.7%(H22)</li> <li>・定期健診受診率 40代22.2% 50代18.1% 60代22.1%</li> </ul> <p>○介護保険の実態から</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・40～64歳の要介護認定率が高い 0.46% 果0.36% 国0.35%</li> <li>・背景に心血管系疾患 69.2%(全体) 65.8%(40～64歳)</li> <li>・若い男性が多く倒れている(男女比 8:2)</li> <li>・40～64歳の介護認定者の75%は社会保険加入者。国保加入者の93%は健診未受診</li> </ul>	<p>企業が行う国民健康保険以外の職場健診</p> <p>○国保以外の職場健診結果(H21)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合判定 異常なし 36.6%</li> <li>・LDLコレステロール 120mg/dℓ以上 29.3%</li> <li>・ヘモグロビンA1c 5.2%以上 17.9%</li> <li>・最高血圧 130以上 17.2%</li> <li>・糸球体ろ過量 90未満 %</li> <li>・危険因子が5個以上 %</li> </ul> <p>○男性の健診結果から</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メタボリックシンドローム 13.5% (女性2.5%)</li> <li>・γ-GTP 51以上 % (女性 %)</li> </ul> <p>○握力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>70～74歳男性の握力の平均37kg以下の人 50.8%</li> <li>70～74歳女性の握力の平均23kg以下の人 47.6%</li> </ul> <p>○歯科</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・65～74歳の現在歯 17.01歯</li> <li>・噛む力が弱くなっている人の割合 38.1%</li> </ul>	<p>○健診有所見者の割合(H22)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘモグロビンA1c 5.2%以上 69.7%</li> <li>・最高血圧 130mmHg以上 42.7%</li> <li>・LDLコレステロール 120mg/dℓ以上 44.5%</li> <li>○要介護認定率(65～74歳)上越5.1% 県3.9% 国4.3%</li> <li>・重要要介護認定率(3.4.5) 1.8%</li> <li>○要介護認定者の基礎疾患(65-74歳)</li> <li>脳血管疾患 71%</li> <li>血管疾患 35%</li> <li>筋骨格系疾患 25%</li> <li>○認知割合(65～74歳)</li> <li>認知症状あり(Ⅱa以上) 0.5%(117人)</li> </ul> <p>○死亡統計(H21年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1位 がん 31.3%</li> <li>2位 心疾患 15.4%</li> <li>3位 脳血管疾患 12.1%</li> <li>○要介護認定率(75歳以上)上越33.0% 県28.6% 国29.5%</li> <li>・要介護認定率 (75～84歳)21.7% (85歳以上)61%</li> <li>・重度認定率(3.4.5) (75～84歳)8.1% (85歳以上)28.1%</li> <li>○要介護認定者の基礎疾患</li> <li>脳血管疾患 (75～84歳)67% (85歳以上)68%</li> <li>血管疾患 (75～84歳)24% (85歳以上)24%</li> <li>筋骨格系疾患 (75～84歳)37% (85歳以上)44%</li> <li>○認知割合</li> <li>認知症状あり(Ⅱa以上) (75～84歳)2.5% (85歳以上)9.1%</li> </ul> <p>○握力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>75～79歳男性の握力の平均34kg以下の人 54.3%</li> <li>75～79歳女性の握力の平均22kg以下の人 54.6%</li> </ul> <p>○歯科</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・75歳以上の現在歯 12.87歯</li> <li>・噛む力が弱くなっている人の割合 35.5%</li> </ul>	
	生活リズム	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活・労働条件の多様化</li> <li>・不規則な睡眠の父親 24%</li> <li>・不規則な睡眠の母親 11%</li> <li>(H19幼児の生活習慣に関するアンケート)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活・労働条件の多様化</li> <li>・交代勤務、過重労働、</li> <li>○身体活動の変化、食べ方の変化、生活リズムの変化</li> <li>○脳卒中につながりやすい生活背景</li> <li>・アルコール多飲、食べ過ぎ、三交代、多忙、健診未受診等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多くの高齢者は規則正しい生活リズムをおくっている</li> </ul>	
	食生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活習慣病を予防するバランス食の啓発</li> <li>・多量飲酒者の割合(γ-GTP100以上)1.9%</li> <li>○喫煙率 男性44.3% 女性12.8%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活習慣病を予防するバランス食の啓発</li> <li>・多量飲酒者の割合(γ-GTP100以上) 4.9%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○お菓子、果物、漬物の食べ方が多い</li> <li>・山間部は糖質摂取が多い(もち、自宅の果物、煮物)</li> <li>・街中は脂質摂取割合が高い(チョコレート、惣菜など)</li> <li>○多量飲酒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康食品への過信</li> </ul>
	実態から導きだされた課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>健診受診による正常なからだの機能を理解する。</li> <li>女性のやせ(BMI18.5未満)の減少。</li> <li>低体重児出生のリスクを理解する。</li> <li>たばこの影響について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○糖尿病等の有病者・予備群の25%減少</li> <li>・健診受診による正常なからだの機能を理解する。</li> <li>・健診結果から自らの課題が認識できる。</li> <li>・生活習慣病の重症化予防。</li> <li>・スタッフの力量形成</li> <li>○がん検診の受診率の低下</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○産業保健との連携</li> <li>○健康教育できる場が少ない</li> <li>・自らの健診結果を理解するための学習の機会がない</li> <li>・健診結果に応じた保健指導の実施</li> <li>・健診結果による実態把握</li> <li>○男性の課題</li> <li>・30後半～40歳代男性の健診結果に異常が多い(腹囲・尿酸・LDL・・・複数企業のデータから)</li> <li>・50歳代でHbA1c5.2%以上の割合が高くなっていく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○脳血管疾患・認知症・寝たきりの予防対策</li> <li>・医療との連携</li> <li>・疾病のコントロールを良好にする(疾病管理)</li> <li>・疾病に合わせた医療機関受診、服薬管理</li> <li>○加齢に伴う筋力低下予防対策</li> <li>○心の健康を保つための対策</li> </ul>
	法根令拠	健康増進法	高齢者の医療の確保に関する法律 特定健康診査等実施計画	労働安全衛生法 高齢者の医療の確保に関する法律	健康保険法 介護保険法 高齢者の医療の確保に関する法律
	今後の方向性	生活実態をふまえた働き盛り世代への健康支援	地域の生活実態をふまえた健康への支援	働き盛りの世代への健康管理体制充実のための基盤づくり	高齢者の自立に向けた取り組み 介護予防を集団での取組みから個々の取組みへ



# 上越市健診・保健指導検討会 (上越市版保険者協議会)

## 【設置の経緯】(H23年度～)

- ・当市の介護保険認定者の実態把握を行った結果、今後の国民健康保険・介護保険制度を維持していくためには、社会保険加入者への働きかけが重要であり、現在の医療保険制度では、社会保険加入者の健診データは把握できないことから、産業保険との連携の場が必要となった。
- ・若い世代からのデータ蓄積の必要性から国民健康保険以外の健診データ入手について、市民の健康を守っていく観点から、国民健康保険・社会保険などの医療保険者がデータの交換・研究を行うことができる場を作る必要があった。

## 【設置の目的】

市内の医療保険者が連携・協力し、健診データ等の実態把握、医療費分析などを行い、当市の健康課題や地域特性に応じた保健事業を効果的に実施する。

## 【構成団体・委員】

健康保険組合関係者(協会けんぽ新潟支部、市内大手企業組合健保)

市内企業代表者(上越青年会議所)

関係行政機関(上越労働基準監督署)

健診機関関係者(上越地域総合健康管理センター)

市健診担当課(国保年金課・健康づくり推進課)

\* 必要に応じて、医師会、歯科医師会、薬剤師会、学識経験者等の助言を求める。

## 【内容】

- ・医療にかかるデータ等に関する情報の収集・提供
- ・保健事業等の共同実施
- ・保険者間における意見交換、調整 等

## 【平成23年度検討内容】

- ・各保険者における健診の実態報告、意見交換
- ・市の健康教育の紹介

# 事業所健康づくり 啓発業務

市内の事業所へ特定健康診査  
・がん検診の受診勧奨や健康  
教育の案内、健診等に関する  
アンケートを実施



(目的)

- ★健診の必要性を周知
- ★回収したアンケートから  
希望する事業所において  
市保健師・栄養士による  
健康教育を実施

働き盛りの市民への健康教育の実施状況			
企業または国保以外の会社	業種	参加人数	健康教育の内容
A社	多業種	800人	社員の健診結果に基づいて健康教育
B社	ガス関係	138人	社員の健診結果に基づいて健康教育
C社	多業種	60人	社員の健診結果に基づいて健康教育
D組合	板金関係	40人	自らの健診結果を理解する
E組合	塗装関係	20人	自らの健診結果を理解する
F社	土建業	35人	自らの健診結果を理解する
A社	多業種	50人	自らの健診結果を理解する
H団体	農業関係	650人	健診の重要性について
I団体	飲食業	20人	健診の重要性について
J団体	飲食業	40人	健診の重要性について
K組合	理容業	25人	健診の重要性について
K組合	理容業	20人	自らの健診結果に基づいて健康教育
L組合	飲食業	25人	健診の重要性について
M組合	菓子製造業	28人	健診の重要性について
N組合	飲食業	23人	健診の重要性について
O組合	飲食業	25人	健診の重要性について
P小学校職員	学校職員	60人	自らの健診結果を理解する

30代男性の健診結果で異常所見が出ている人が他の年代より多い

◆参加者の発言から◆

- ・自分の結果があつてこういう話が聞けるのは面白い。
- ・こういうのいいわ。いつもの研修だと眠くなっちゃうけど、今日はならなかった。自分の体のことだからね。
- ・若い時に浴びるほど酒を飲んだせいかな 等

# 生涯を通じ一貫した保健活動を実施⇒評価

上越市新・健康増進計画 第5章 評価(目標値)				評価データ一覧(案)				国(参考値※)				
年代	上越市			国(参考値※)								
	目標(指標の目安)	データの対象	策定時のベースライン値	目標値	ベースライン調査等	調査年	備考	目標(指標の目安)	データの対象	目標値	ベースライン調査	直近実績値
妊娠期・乳幼児期	母体の正常な妊娠維持・出産	低出生体重児の割合	9.9%	出生届データ	平成21年度	2,500g以下	(目標項目になし)	低出生体重児の割合(厚生労働省出生に関する統計)				9.6% (平成22年度)
	適正体重を維持している人の増加(肥満者等の割合)	小学生の肥満児 中学生の肥満児	8.08% 8.29%	学校定期健康診断	平成22年度	肥満度20%以上	適正体重を維持している人の増加(肥満者等の割合)	児童・生徒の肥満児(6~14歳) 20歳代女性のやせの者	7%以下 15%以下	10.7% 23.3%		9.2% 22.3%
学童期	う蝕や歯肉に炎症のある人の減少	小学生のむし歯罹患率	12%	学校歯科検診結果	平成21年度		一人平均う蝕数の減少(一人平均う蝕数-12歳)	全国平均	1歯以下	2.9歯	1.29歯	
		中学生のむし歯罹患率	32%									
		小学生:歯周疾患要観察、歯肉炎所有者	12%									
		中学生:歯周疾患要観察、歯肉炎所有者	19%									
成人期	適正体重を維持している人の増加(肥満者等の割合)	20~60歳代男性のメタボ該当者 40~60歳代女性のメタボ該当者	18.6% 6.5%	特定健診結果	平成22年度		適正体重を維持している人の増加(肥満者等の割合)	20~60歳代男性の肥満者 40~60歳代女性の肥満者	15%以下 20%以下	24.3% 25.2%	31.7% 21.8%	
	睡眠による休養を十分にとれない人の減少(とれない人の割合)	20歳以上			平成23年度	H23健診等で聞き取り調査	睡眠による休養を十分にとれない人の減少(とれない人の割合)	20歳以上	21%以下	23.1%	27%	
	多量飲酒者の減少	γ-GTP51以上	男性	29.2%	特定健診結果	平成21年度	健康日本21では純アルコール60g以上を多量飲酒者と定義	多量に飲酒する人の減少(多量に飲酒する人の割合)	成人男性	3.2%以下	4.1%	4.8%
			女性	5.8%					成人女性	0.2%以下	0.3%	0.4%
			男性	9.7%								
		女性	1.4%									
	健診受診率、保健指導実施率の向上	特定健診受診率		46.8%	特定健診結果	平成22年度		糖尿病健診の受診の促進(受けている人の数)	定期健康診断等糖尿病に関する健康診断受診者	6,860万人	4,573万人(参考値)	6,013万人
		特定保健指導実施率		50.3%	特定保健指導結果	平成21年度	社保データをどう取るか要検討	特定健診受診率	70/80%(平成24/27年)	-	-	38.9%
								糖尿病検診受診後の事後指導の推進(受けている人の割合)	糖尿病検診における異常所見者の事後指導受診率	100%	66.7%	80.6%
								特定保健指導実施率		100%	74.6%	79.4%
								自殺者の減少(自殺者数)	全国数	45/60%(平成24/27年)	-	7.7%
								自殺者の減少(自殺者数)		22,000人以下	31,755人	30,707人
	高齢期	自殺者の減少(自殺者数)	人口10万対死亡率	35.8	人口動態調査より算出	平成21年						
		う蝕や歯肉に炎症のある人の減少	成人:歯周疾患有	63.3%	成人歯科健診	平成20年度						
糖尿病有病者の増加の抑制		HbA1c5.5%以上の者	全体	31.3%	特定健診結果	平成22年度		糖尿病有病者の増加の抑制(推計)	1,000万人	690万人	890万人	
			男性	31.7%								
		女性	31.0%									
脳卒中の二次予防		高脂血症の減少(高脂血症の人の割合)	全体	45.5%				高脂血症の減少(高脂血症の人の割合)	男性	5.2%以下	10.5%	10.4%
			男性	39.2%					女性	8.7%以下	17.4%	16.0%
			女性	51.2%								
			全体	38.0%								
	高血圧症の減少(高血圧症の人の割合)	男性	42.3%									
	女性	35.2%										
がん検診の受診者の増加(検診受診者数)	胃がん	受診者数	9,700	胃がん検診結果報告	平成21年度		がん検診の受診者の増加(検診受診者数)	胃がん	2,100万人以上	1,401万人	2,159万人	
	子宮がん	8,680	子宮がん					1,860万人以上	1,241万人	1,086万人		
	乳がん	2,885	乳がん					1,600万人以上	1,064万人	868万人		
	肺がん	17,342	肺がん					1,540万人以上	1,023万人	1,832万人		
	大腸がん	12,499	大腸がん					1,850万人以上	1,231万人	1,844万人		
重度の要介護者の減少	要介護3.4.5の者	9.0%	介護保険資料	平成22年度	1号被保険者における割合							
70~74歳で24歯以上自分の歯を有す			成人歯科健診	平成23年度	H23調査予定	80歳で20歯以上、60歳で24歯以上自分の歯を有する人の増加(自分)	80歳(75~84)で20歯以上 60歳(55~64)で24歯以上	20%以上 50%以上	11.5% 44.1%	26.8% 55.7%		
生活習慣の改善等による循環器病の減少	脳卒中死亡率(人口10万対)	全体	125.9	人口動態調査より算出			脳卒中死亡率(人口10万対)	全体	110.0	97.2		
		男性	113.3					男性	106.9	96.7		
		女性	137.6					女性	113.1	97.8		
		全体	160.6					全体	57.2	59.9		
		男性	137.6					男性	62.9	68.2		
	虚血性心疾患死亡率(人口10万対)	全体	182.3	人口動態調査より算出			虚血性心疾患死亡率(人口10万対)	全体	51.8	52.2		
		男性	88					女性	13万7,819人	12万2,350人		
		女性	182.3					男性	6万5,529人	5万9,293人		
		全体	84					女性	7万2,290人	6万3,057人		
		男性	92					全体	7万1,678人	7万5,481人		
脳卒中SMR	全体	103	県資料			虚血性心疾患SMR	男性	3万8,566人	4万1,795人			
	男性	99					女性	3万3,112人	3万3,686人			
	女性	106										
がんによる死亡者の減少	胃がん	SMR	139	県資料	平成21年 平成20年 平成21年							※国(参考値)は健康日本21代表目標項目データより引用
	子宮がん	57										
	乳がん	47										
	肺がん	90										
	大腸がん	106										

目標値については今後設定する予定